

**子育てに関するアンケート調査
(中学生保護者)**

報 告 書

令和7年3月

総社市

目次

I 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査方法	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1
II 調査結果	2
1 属性	2
2 家族の状況	6
(1) 主な教育者	6
3 両親の就労状況	6
(1) 母親の就労状況	6
(2) 父親の就労状況	9
(3) 共働きの状況	10
4 生活実態	11
(1) 収入総合計額	11
(2) 公的年金や社会保障給付金の受給の有無	13
(3) 経済状況	14
(4) 子どもの将来のための貯蓄の有無	15
(5) 経済的な理由で食料を買えなかった経験	16
(6) 経済的な理由で公共料金が未払いになった経験	17
(7) 子どものためにしている行事や体験	18
5 育児休業・育児休暇	22
(1) 育児休業取得状況	22
6 子どもの権利	24
(1) 子どもの権利条約の認知度	24
(2) 子どもの権利の中で大切だと思うこと	24
7 児童虐待, ヤングケアラー	25
(1) 虐待を見聞きした経験	25
(2) ヤングケアラーという言葉の認知度	26
(3) ヤングケアラーと思われる人がいた場合の対応	26
8 子どもの教育	27
(1) 子どもの将来の希望進路	27
(2) 経済的負担が減った場合のもう一人子どもを持つことへの希望	29
(3) 負担が少なくなることが重要な養育費等	30

9	子どもの育ちを取り巻く環境について	31
(1)	子育て仲間の有無	31
(2)	子育てに関する不安や負担の程度	32
(3)	子育てに関する困りごと	33
(4)	子育てに関する相談先の有無	36
(5)	子育て支援に関する情報の入手先	38
(6)	近所付き合いの程度	39
(7)	地域の人々や社会全体の支えの感じ方	39
(8)	総社市の子育てのしやすさの評価	40
(9)	子どもの過ごす場所	41
(10)	子ども同士が交流できる望ましいと思う場	42
10	子どもの人数について	43
(1)	現在の子どもの人数と理想の人数	43
(2)	理想とする子どもの人数を実現できない理由	44
11	子育て支援	45
(1)	将来, 必要としていることや重要だと思う支援	45
Ⅲ	調査票	47

I 調査の概要

1 調査目的

市民の教育・子育て支援に関する実態や要望等を把握し、「総社市こども計画」策定の基礎資料とすることを目的とする。

2 調査方法

- (1) 調査地域 総社市全域
- (2) 抽出方法 市内に居住する，中学１・２年生のこどもがいる家庭
- (3) 調査方法 学校配布・インターネットによる回答
- (4) 調査対象 1,714 世帯
- (5) 調査時期 令和６年７月１６日～令和６年７月３１日

3 回収結果

	配布数(票)	有効回収数(票)	有効回答率(%)
保護者	1,714 票	424 票	24.7%

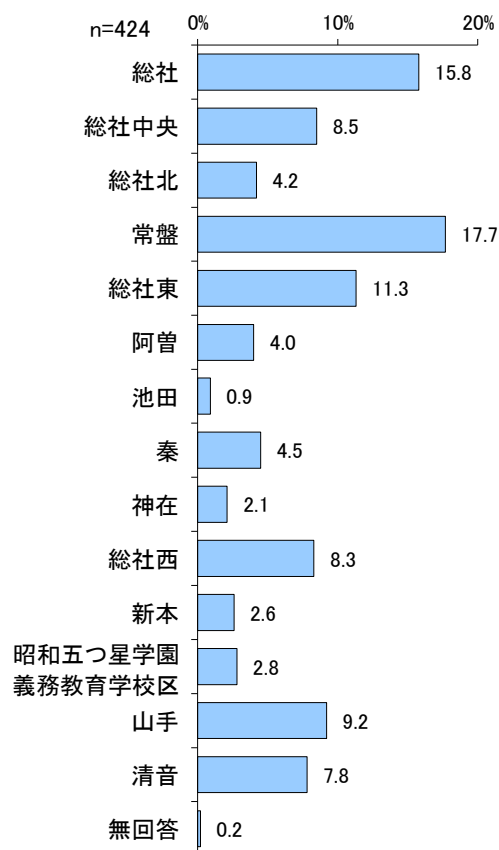
4 報告書の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示してある。これらの数値は小数点以下第２位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- ２つ以上の回答（複数回答）を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- グラフ中の「n」は質問に対する回答数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。

Ⅱ 調査結果

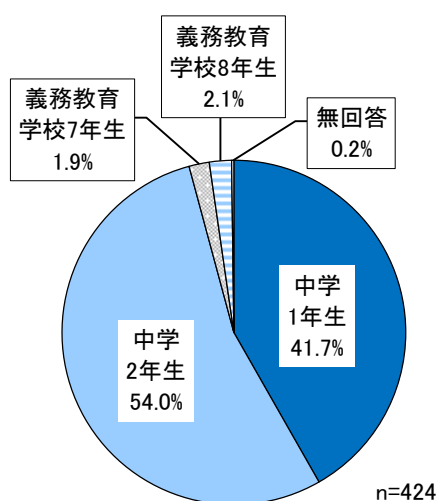
1 属性

(1) 小学校区



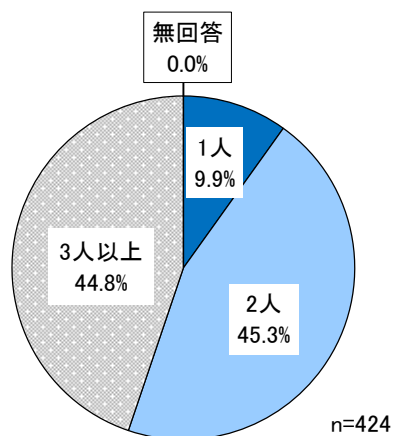
	回答数	割合
総社	67	15.8%
総社中央	36	8.5%
総社北	18	4.2%
常盤	75	17.7%
総社東	48	11.3%
阿曾	17	4.0%
池田	4	0.9%
秦	19	4.5%
神在	9	2.1%
総社西	35	8.3%
新本	11	2.6%
昭和五つ星学園義務教育学校区	12	2.8%
山手	39	9.2%
清音	33	7.8%
無回答	1	0.2%
全体	424	100.0%

(2) 学年



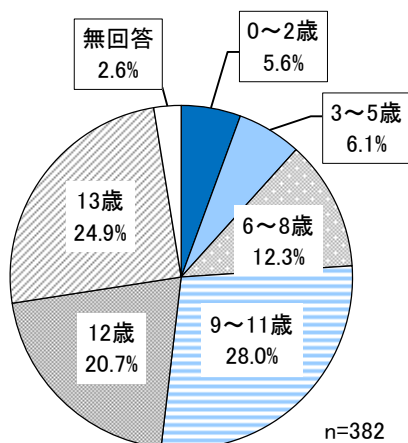
	回答数	割合
中学1年生	177	41.7%
中学2年生	229	54.0%
義務教育学校7年生	8	1.9%
義務教育学校8年生	9	2.1%
無回答	1	0.2%
全体	424	100.0%

(3) きょうだいの人数



	回答数	割合
1人	42	9.9%
2人	192	45.3%
3人以上	190	44.8%
無回答	—	—
全体	424	100.0%

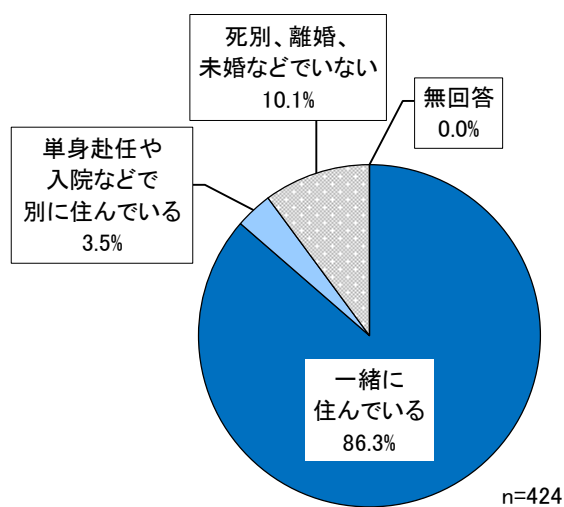
(4) 末子の年齢(令和6年4月1日現在)



	回答数	割合
0～2歳	21	5.6%
3～5歳	23	6.1%
6～8歳	47	12.3%
9～11歳	107	28.0%
12歳	79	20.7%
13歳	95	24.9%
無回答	10	2.6%
全体	382	100.0%

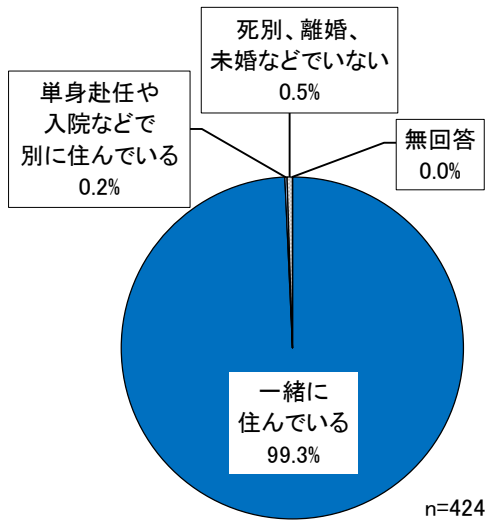
(5) 両親の状況

<父親>



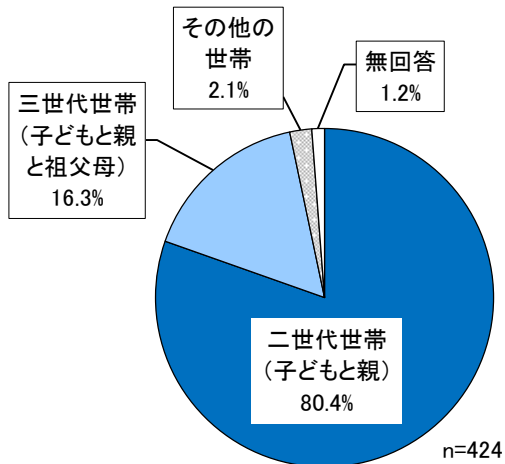
	回答数	割合
一緒に住んでいる	366	86.3%
単身赴任や入院などで別に住んでいる	15	3.5%
死別、離婚、未婚などでいない	43	10.1%
無回答	—	—
全体	424	100.0%

<母親>



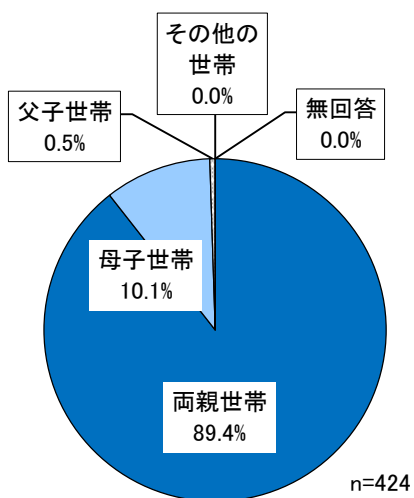
	回答数	割合
一緒に住んでいる	421	99.3%
単身赴任や入院などで別に住んでいる	1	0.2%
死別、離婚、未婚などでいない	2	0.5%
無回答	—	—
全体	424	100.0%

(6)-1 世帯構成



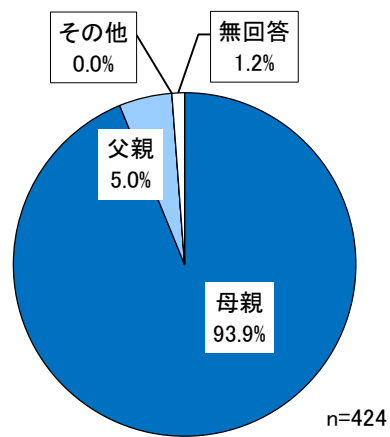
	回答数	割合
二世世代世帯（子どもと親）	341	80.4%
三世世代世帯（子どもと親と祖父母）	69	16.3%
その他の世帯	9	2.1%
無回答	5	1.2%
全体	424	100.0%

(6)-2 世帯構成(ひとり親世帯の状況)



	回答数	割合
両親世帯	379	89.4%
母子世帯	43	10.1%
父子世帯	2	0.5%
その他の世帯	—	—
無回答	—	—
全体	424	100.0%

(7) 回答者

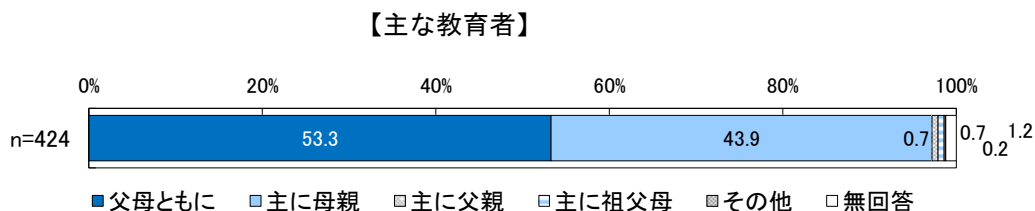


	回答数	割合
母親	398	93.9%
父親	21	5.0%
その他	-	-
無回答	5	1.2%
全体	424	100.0%

2 家族の状況

(1) 主な教育者

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係で回答してください。【〇は1つ】

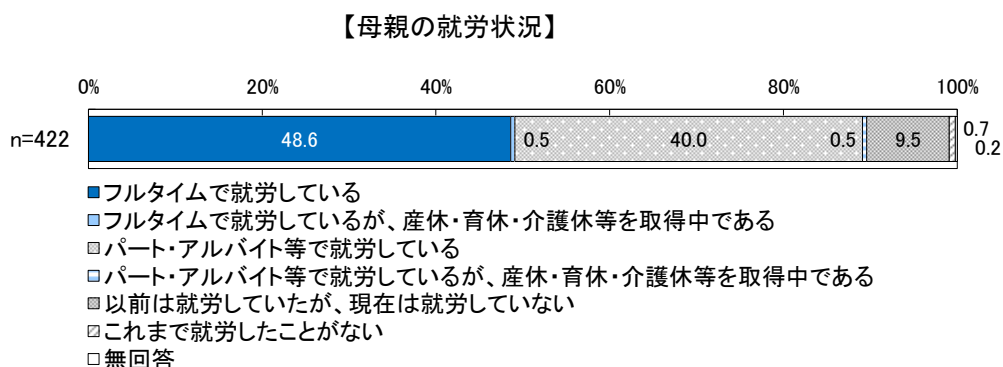


主な教育者について、「父母ともに」と回答した割合が 53.3%、「主に母親」と回答した割合が 43.9%となっている。

3 両親の就労状況

(1) 母親の就労状況

問8 お母さんの就労状況を回答してください。【〇は1つ】



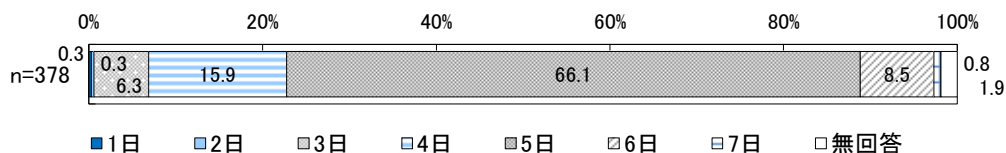
母親の就労状況について、『フルタイムで就労している』と回答した割合が 49.1%、『パート・アルバイト等で就労している』と回答した割合が 40.5%、『就労していない』（「以前は就労していたが、現在は就労していない」＋「これまで就労したことがない」）と回答した割合が 10.2%となっている。

問8で「1」から「4」（就労している）と回答した人のみ回答

問8－1 お母さんの1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時間・帰宅時間、土曜日・日曜日の勤務状況を記入してください。

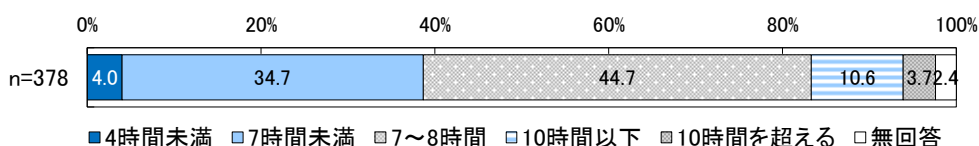
【数字を記入・土日の勤務状況に○を1つ】

【母親の1週当たりの就労日数】



母親の1週当たりの就労日数について、「5日」と回答した割合が66.1%、「6日」と回答した割合が8.5%となっている。

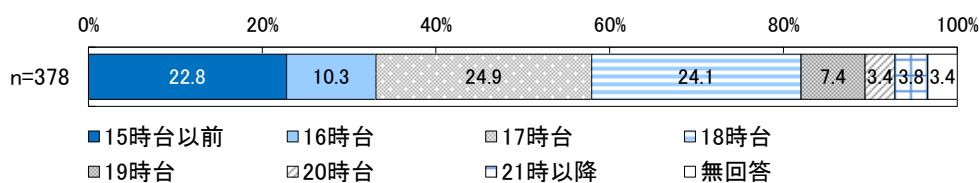
【母親の1日当たりの就労時間】



母親の1日当たりの就労時間について、「7～8時間」と回答した割合が44.7%となっている。

また、『8時間を超える』割合が14.3%となっている。

【母親の帰宅時間】

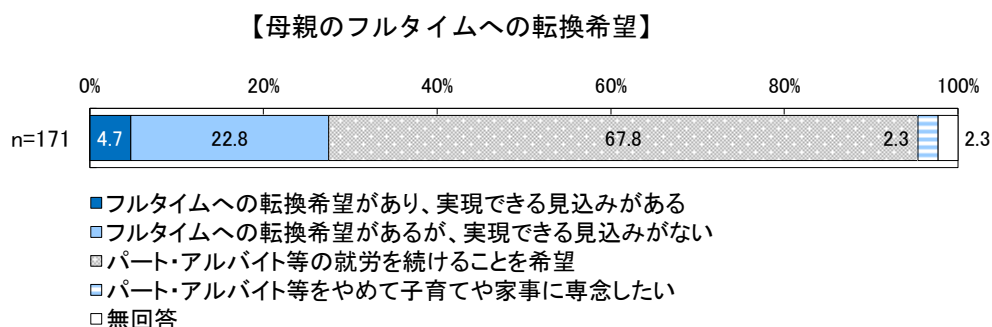


母親の帰宅時間について、「17時台」と回答した割合が最も高くなっている。

また、『19時を超える』割合が14.6%となっている。

問8で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した人のみ回答

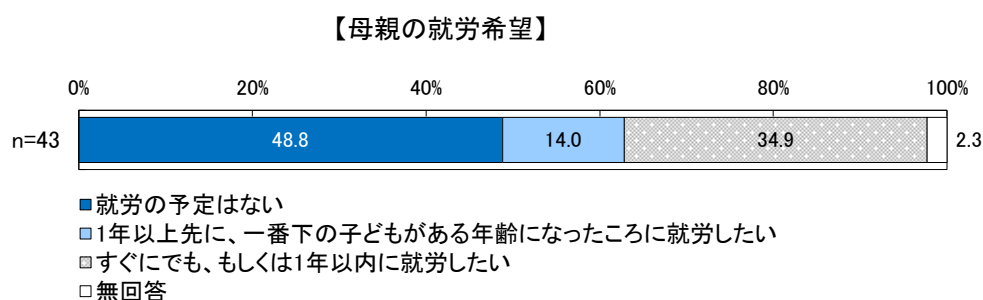
問8-2 お母さんはフルタイムへの転換希望はありますか。【〇は1つ】



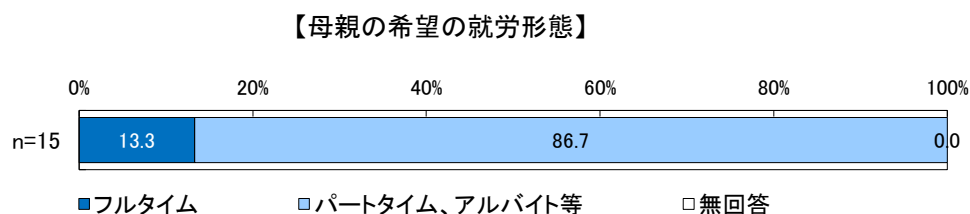
パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望について、『フルタイムへの転換希望がある』と回答した割合が 27.5%となっている。

問8で「5」または「6」（現在就労してない）と回答した人のみ回答

問8-3 お母さんは就労したいという希望はありますか。【〇は1つ】



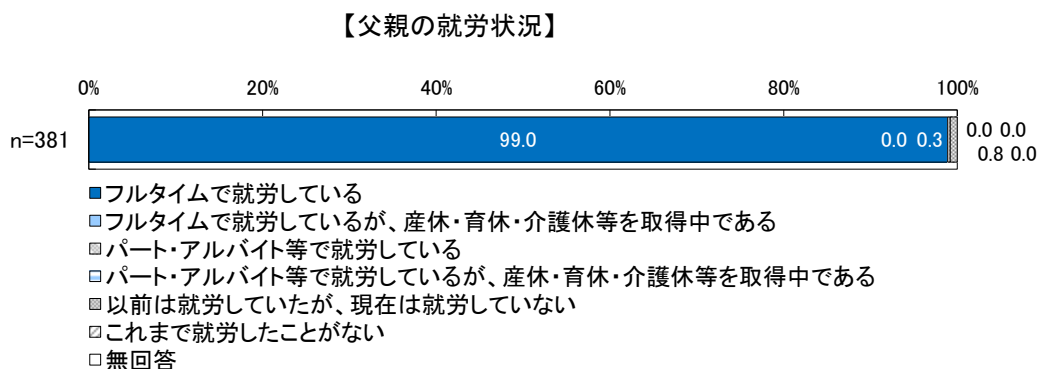
現在就労していない母親の就労希望について、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した割合が 34.9%となっている。



現在就労していない母親の希望の就労形態について、「フルタイム」と回答した割合が 13.3%、「パートタイム、アルバイト等」と回答した割合が 86.7%となっている。

(2) 父親の就労状況

問9 お父さんの就労状況を回答してください。【○は1つ】

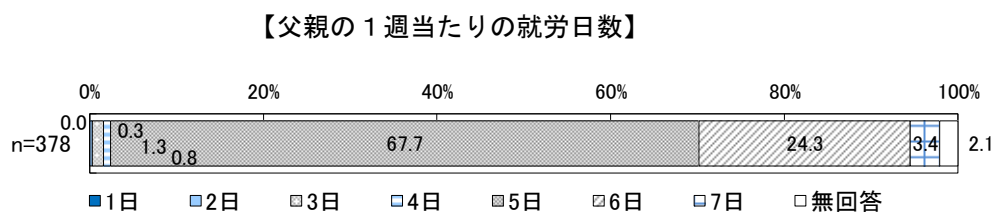


父親の就労状況について、『フルタイムで就労している』と回答した割合が 99.0%となっている。

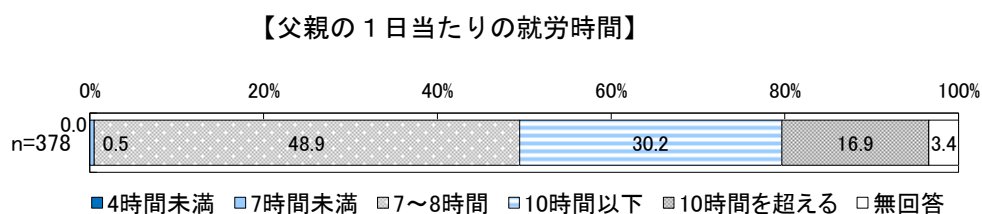
問9で「1」から「4」（就労している）と回答した人のみ回答

問9-1 お父さんの1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時間・帰宅時間、土曜日・日曜日の勤務状況を記入してください。

【数字を記入・土日の勤務状況に○を1つ】



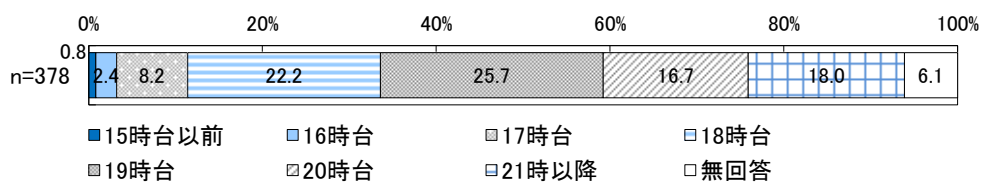
父親の1週当たりの就労日数について、「5日」と回答した割合が 67.7%、「6日」と回答した割合が 24.3%となっている。



父親の1日当たりの就労時間について、「7～8時間」と回答した割合が 48.9%となっている。

また、「10 時間を超える」と回答した割合が 16.9%となっている。

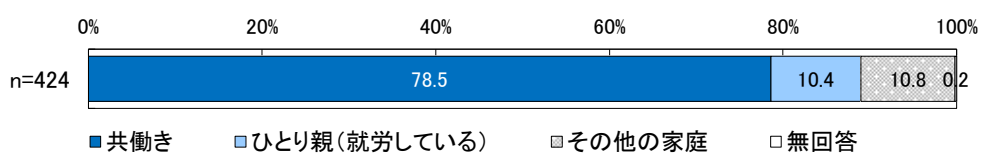
【父親の帰宅時間】



父親の帰宅時間について、「19 時台」と回答した割合が最も高くなっている。
また、「21 時以降」と回答した割合が 18.0%となっている。

(3) 共働きの状況

【両親の共働きの状況】

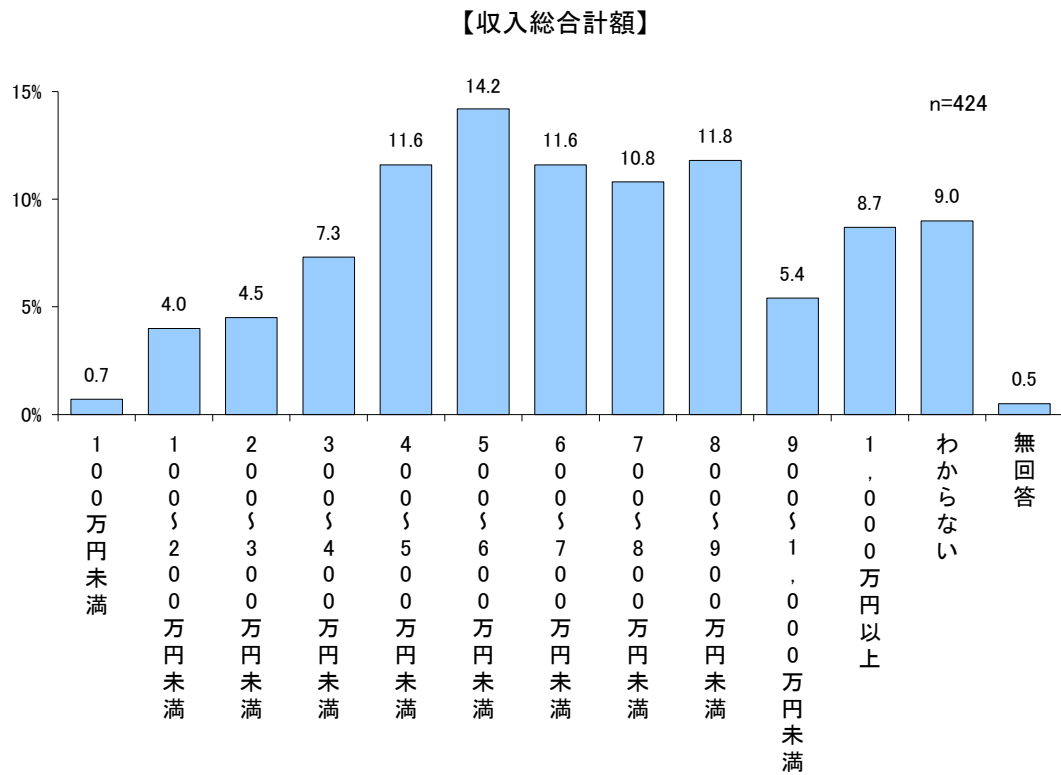


母親、父親の就労状況による共働きの家庭の割合が 78.5%となっている。
また、ひとり親家庭で就労している家庭の割合が 10.4%となっている。

4 生活実態

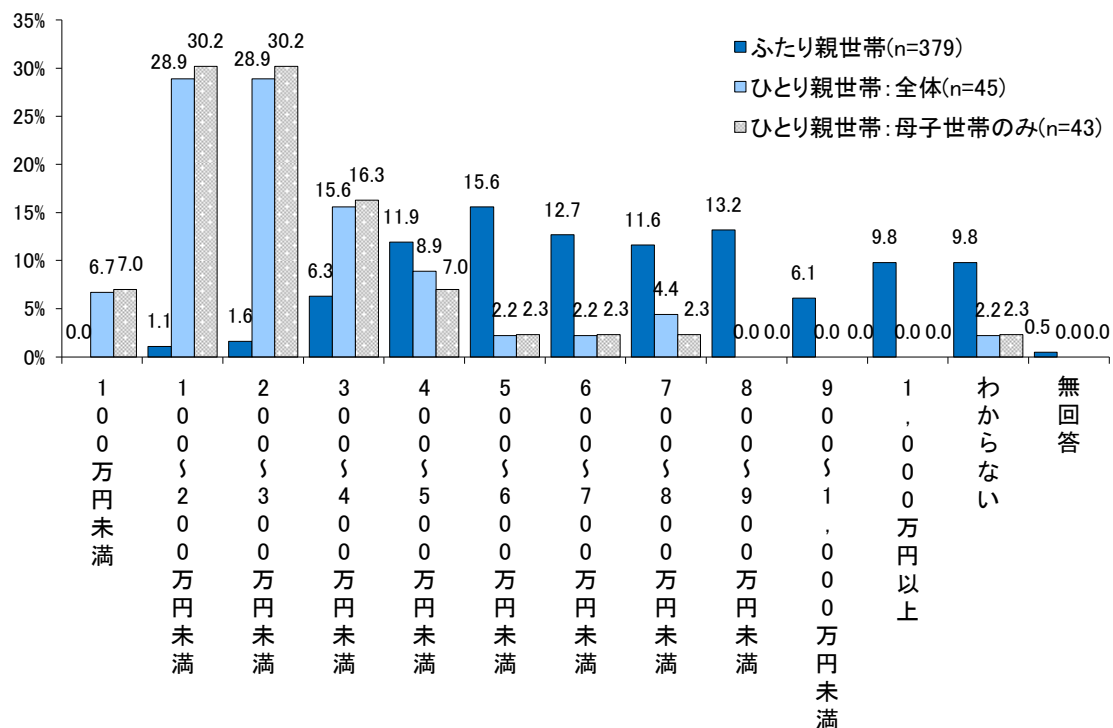
(1) 収入総合計額

問 10 過去 1 年間の、家族全員の収入の総合計額は、おおよそいくらでしたか。【〇は 1 つ】



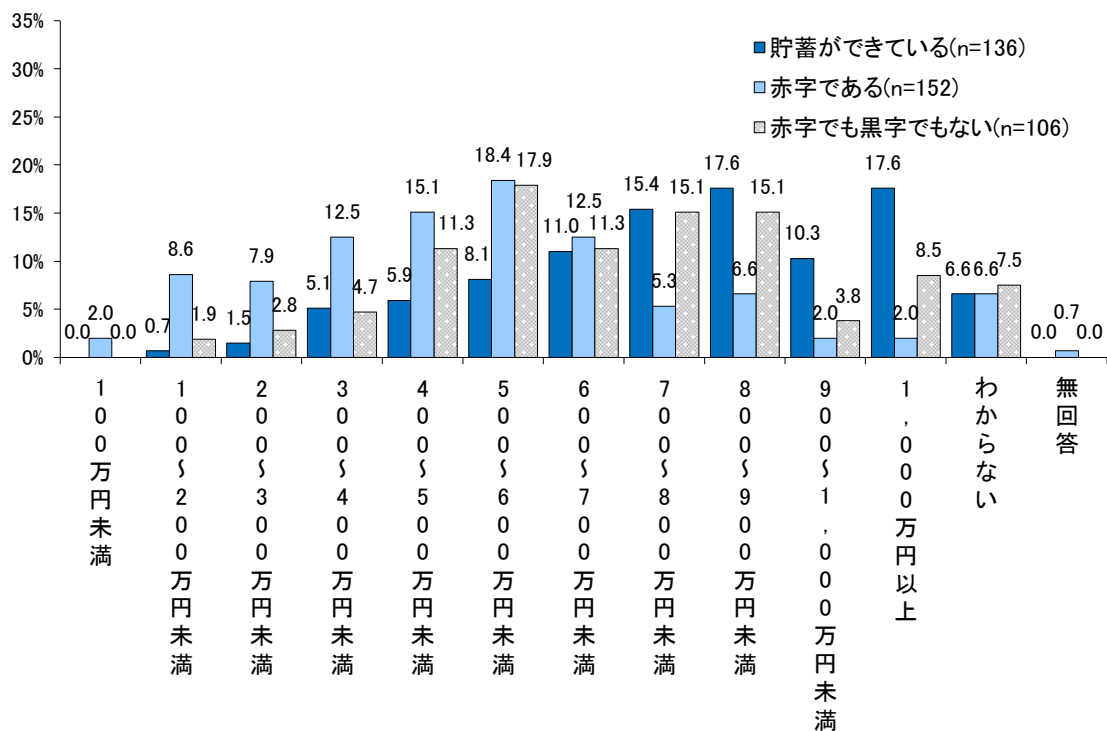
収入総合計額について、「500～600 万円未満」と回答した割合が 14.2%と最も高く、次いで「800～900 万円未満」（11.8%）となっている。

【収入総合計額（世帯状況別）】



世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『300 万円未満』と回答した割合は 64.5%となっている。

【収入総合計額（経済状況別）】



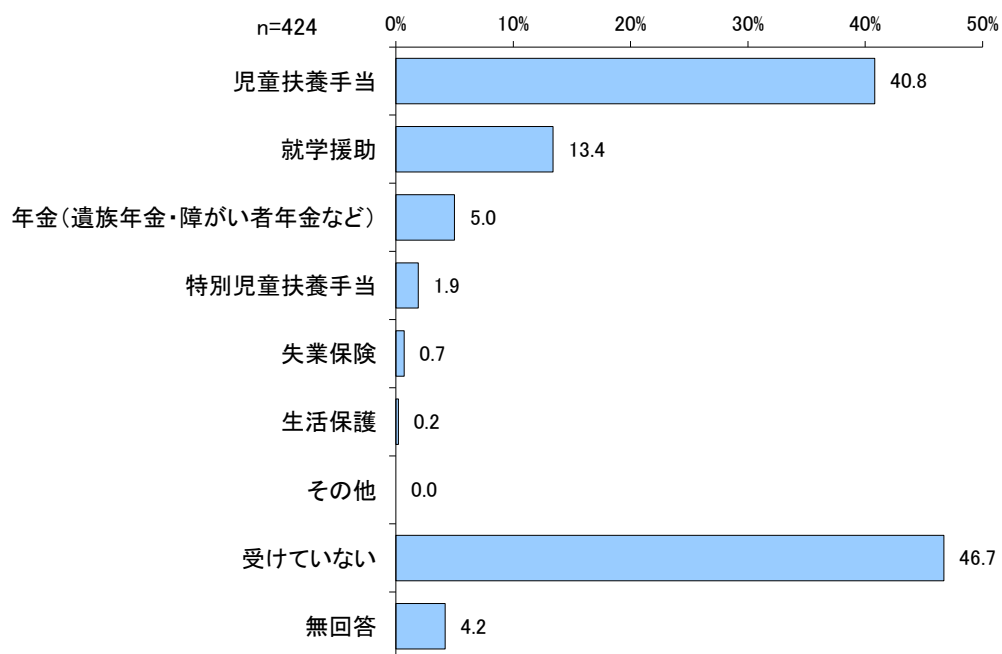
経済状況別にみると、赤字である世帯で『300 万円未満』と回答した割合は 18.5%となっている。

(2) 公的年金や社会保障給付金の受給の有無

問 11 あなたの世帯で、次の公的年金、社会保障給付金を受けていますか。

【○は当てはまるものすべて】

【公的年金や社会保障給付金の受給の有無】

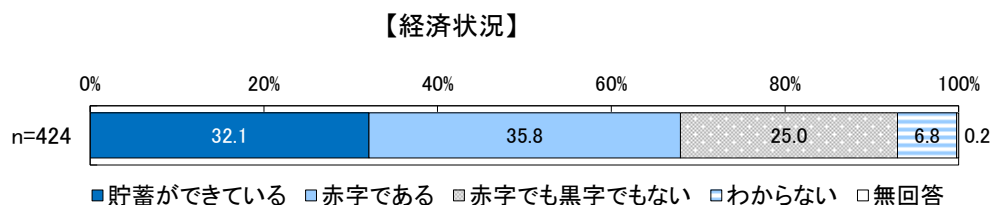


公的年金や社会保障給付金の受給の有無について、「児童扶養手当」と回答した割合が 40.8%と最も高くなっている。

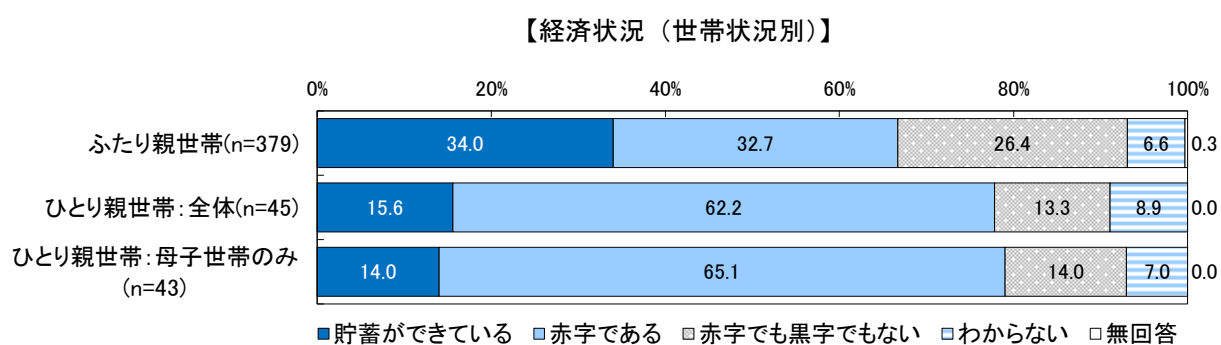
また、「受けていない」と回答した割合が 46.7%となっている。

(3) 経済状況

問 12 過去 1 年間のあなたの家計の経済状況はどうでしたか。【○は 1 つ】



経済状況について、「貯蓄ができています」と回答した割合が 32.1%、「赤字である」と回答した割合が 35.8%となっている。

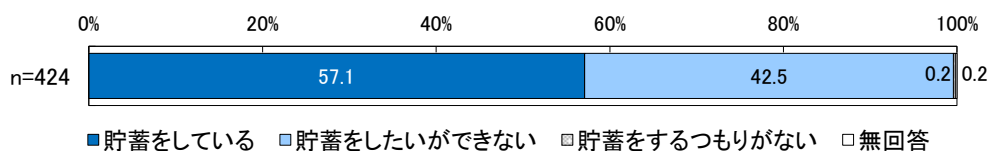


世帯状況別にみると、ひとり親世帯で「赤字である」と回答した割合は 62.2%となっている。

(4) 子どもの将来のための貯蓄の有無

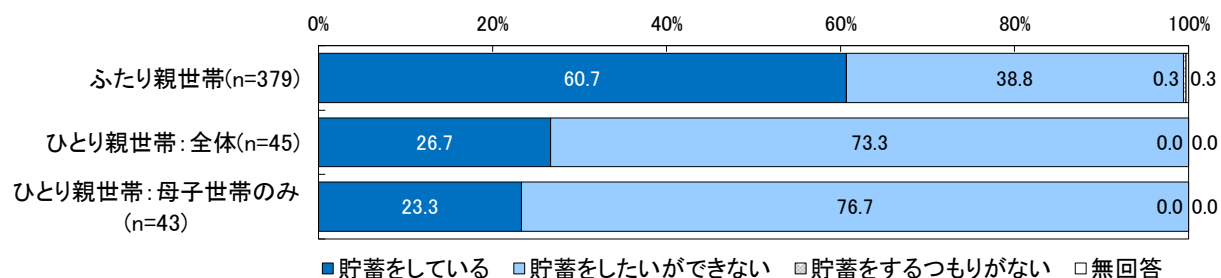
問 13 お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。【○は1つ】

【子どもの将来のための貯蓄の有無】



子どもの将来のための貯蓄の有無について、「貯蓄をしている」と回答した割合が 57.1%、「貯蓄をしたいができない」と回答した割合が 42.5%となっている。

【子どもの将来のための貯蓄の有無（世帯状況別）】

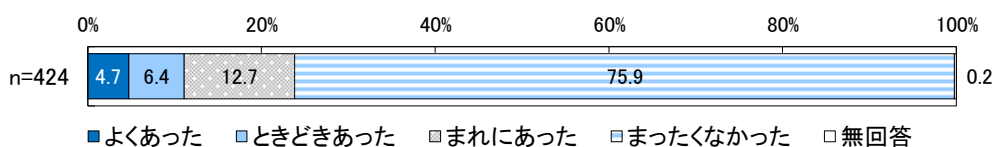


世帯状況別にみると、ひとり親世帯で「貯蓄をしたいができない」と回答した割合は 73.3%となっている。

(5) 経済的な理由で食料を買えなかった経験

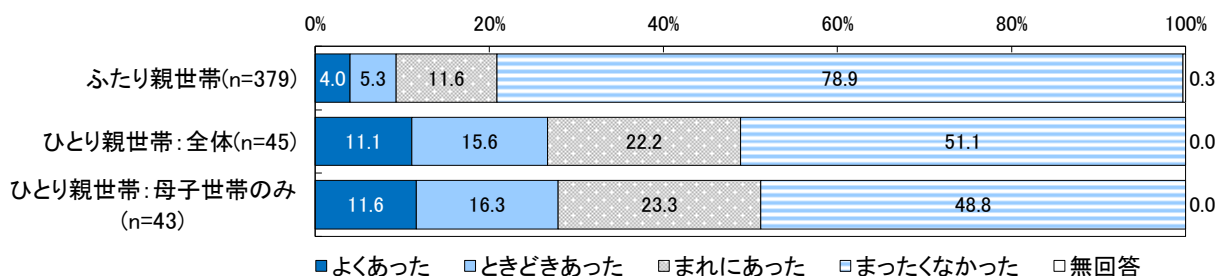
問 14 あなたのご家庭では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。【〇は 1 つ】

【経済的な理由で食料を買えなかった経験】



経済的な理由で食料を買えなかった経験について、『あった』（「よくあった」＋「ときどきあった」＋「まれにあった」）と回答した割合が 23.8%となっている。

【経済的な理由で食料を買えなかった経験（世帯状況別）】

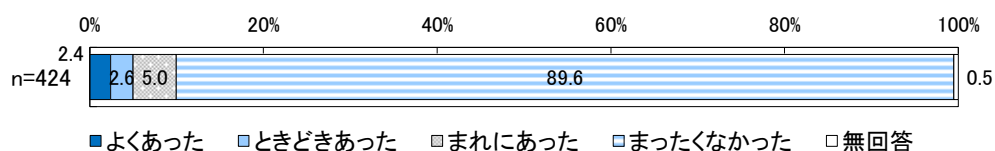


世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『あった』と回答した割合は 48.9%となっている。

(6) 経済的な理由で公共料金が未払いになった経験

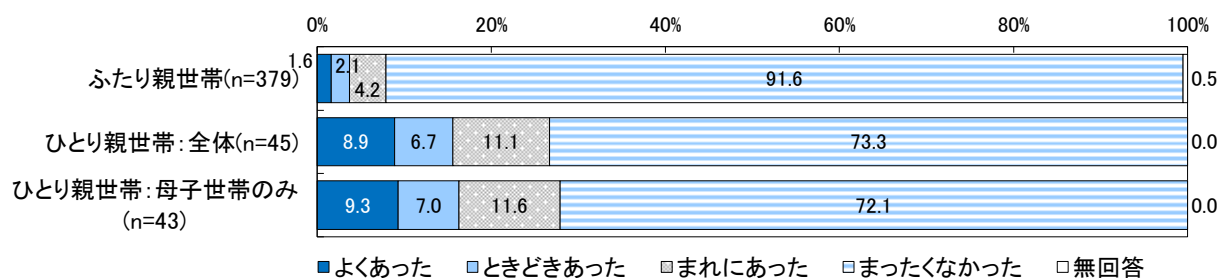
問 15 あなたのご家庭では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、水道又は電気料金、ガス料金が払えないことがありましたか。【〇は 1 つ】

【経済的な理由で公共料金が未払いになった経験】



経済的な理由で公共料金が未払いになった経験について、『あった』（「よくあった」＋「ときどきあった」＋「まれにあった」）と回答した割合が 10.0%となっている。

【経済的な理由で公共料金が未払いになった経験（世帯状況別）】



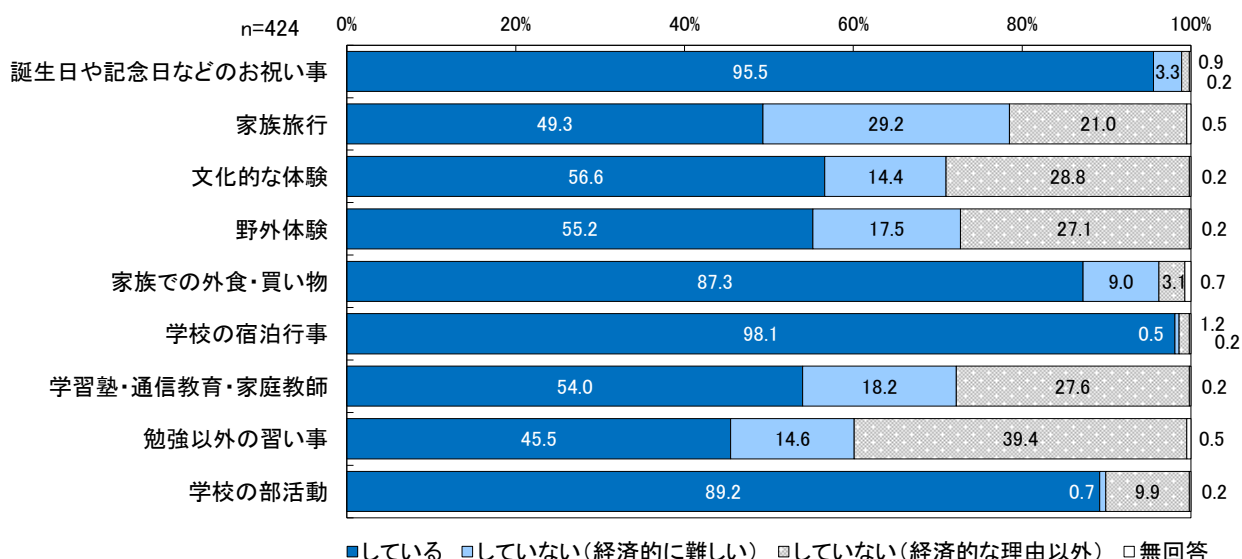
世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『あった』と回答した割合は 26.7%となっている。

(7) 子どものためにしている行事や体験

問 16 あなたのご家庭では、お子さんのために次のことをしていますか。

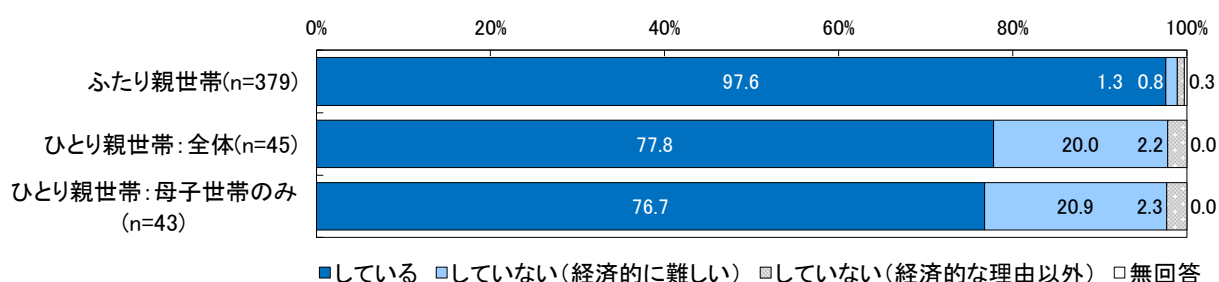
【それぞれひとつに○】

【子どものためにしている行事や体験】



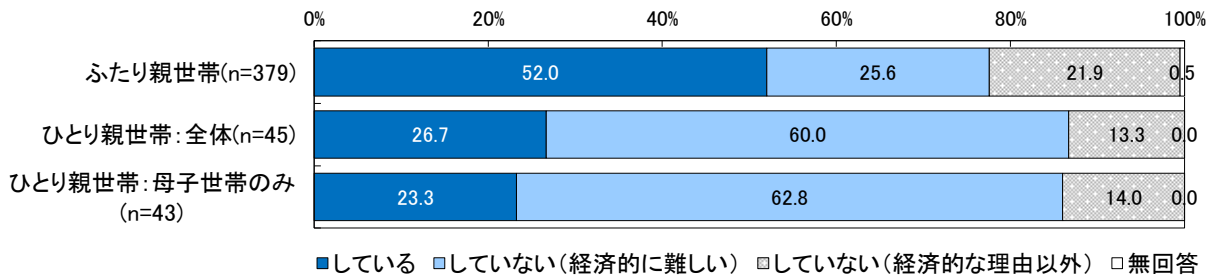
子どものためにしている行事や体験について、「家族旅行」、「勉強以外の習い事」で「している」と回答した割合が『していない』(「していない(経済的に難しい)」+「していない(経済的な理由以外)」)と回答した割合を下回り、4割台となっている。

【誕生日や記念日などのお祝い事(世帯状況別)】



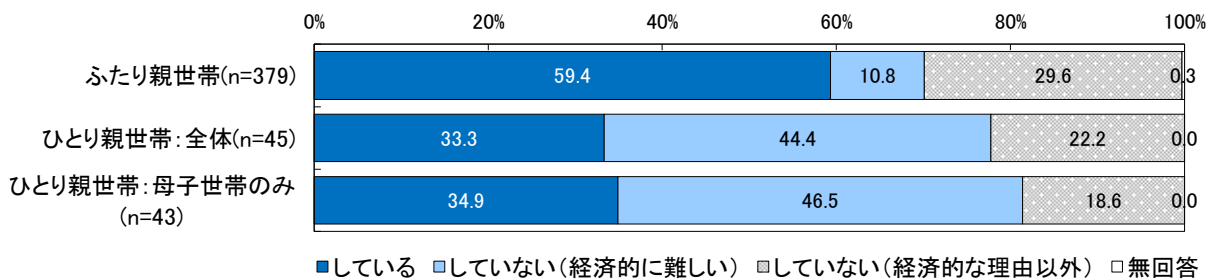
誕生日や記念日などのお祝い事について、世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『していない』と回答した割合は22.2%となっている。

【家族旅行（世帯状況別）】



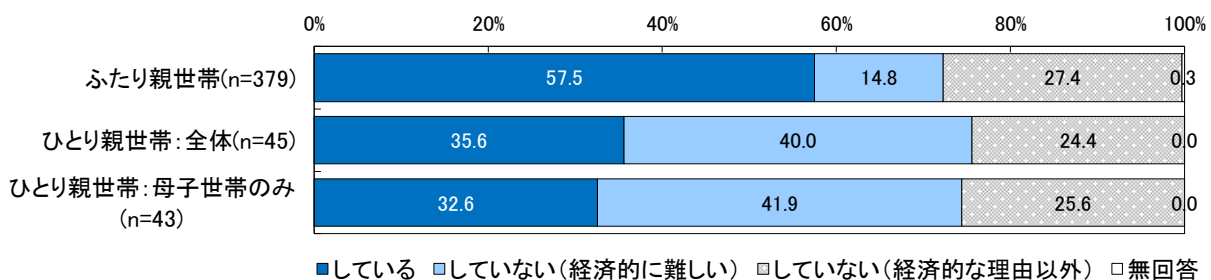
家族旅行について、世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『していない』と回答した割合は73.3%となっている。

【文化的な体験（世帯状況別）】



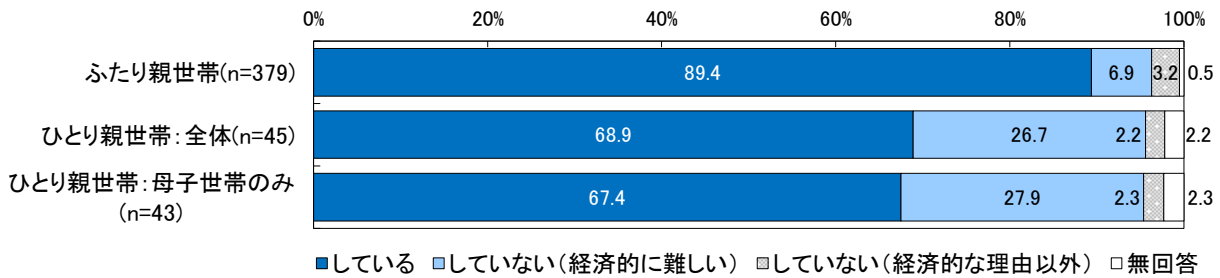
文化的な体験について、世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『していない』と回答した割合は66.6%となっている。

【野外体験（世帯状況別）】



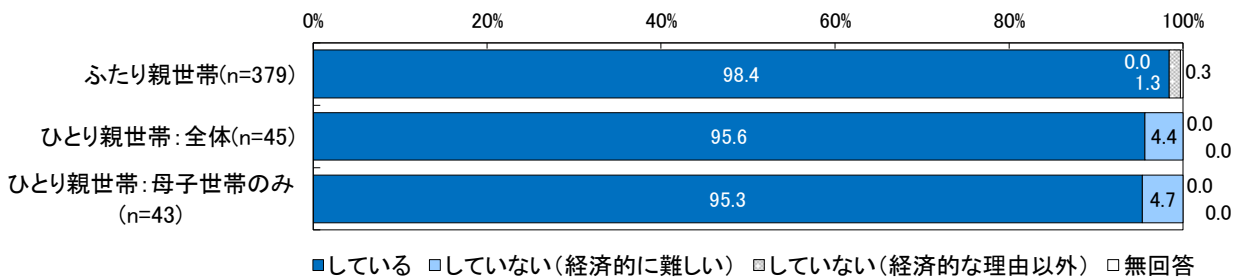
野外体験について、世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『していない』と回答した割合は64.4%となっている。

【家族での外食・買い物（世帯状況別）】



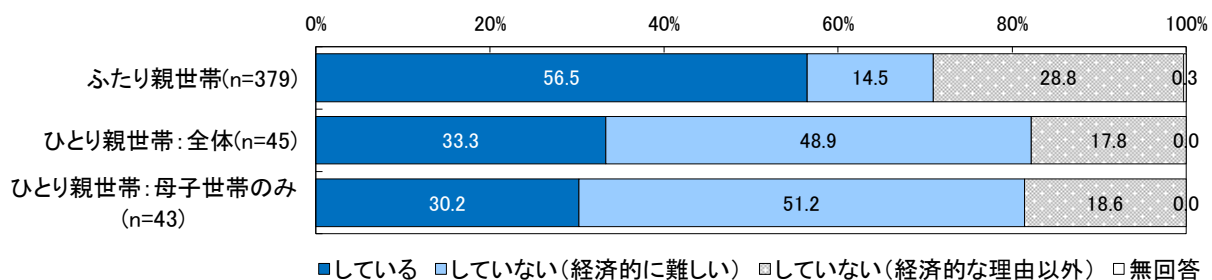
家族での外食・買い物について、世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『していない』と回答した割合は28.9%となっている。

【学校の宿泊行事（世帯状況別）】



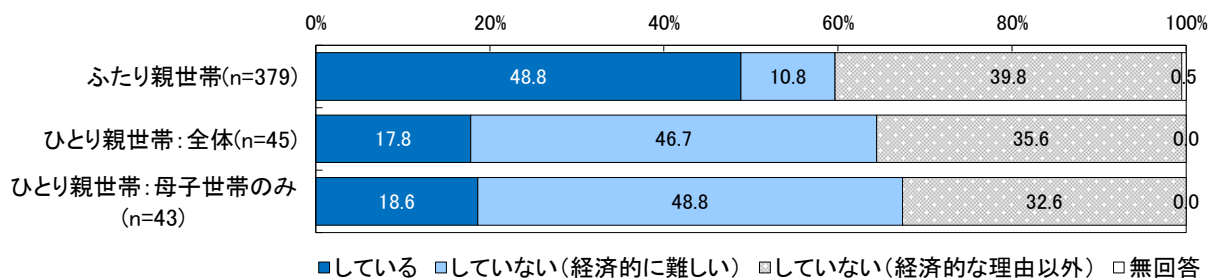
学校の宿泊行事について、世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『していない』と回答した割合は4.4%となっている。

【学習塾・通信教育・家庭教師（世帯状況別）】



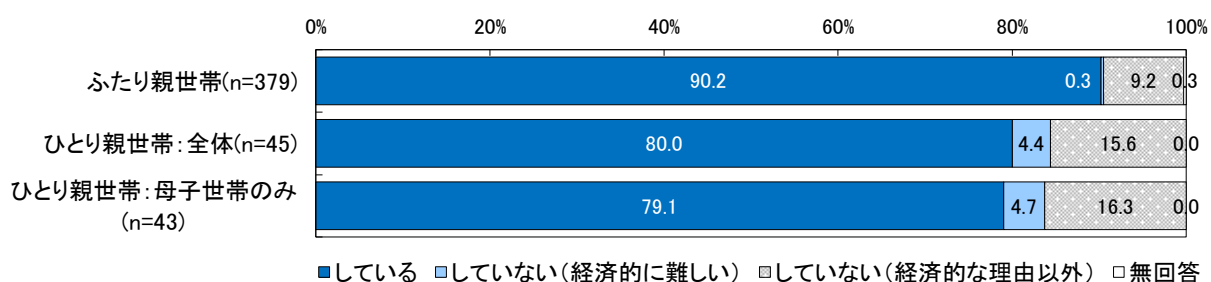
学習塾・通信教育・家庭教師について、世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『していない』と回答した割合は66.7%となっている。

【勉強以外の習い事（世帯状況別）】



勉強以外の習い事について、世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『していない』と回答した割合は 82.3% となっている。

【学校の部活動（世帯状況別）】



学校の部活動について、世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『していない』と回答した割合は 20.0% となっている。

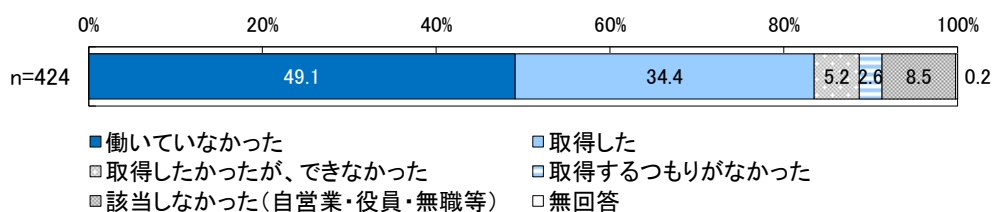
5 育児休業・育児休暇

(1) 育児休業取得状況

問 17 お子さんが生まれた時、お母さん、お父さんは育児休業を取得しましたか。【○は1つ】

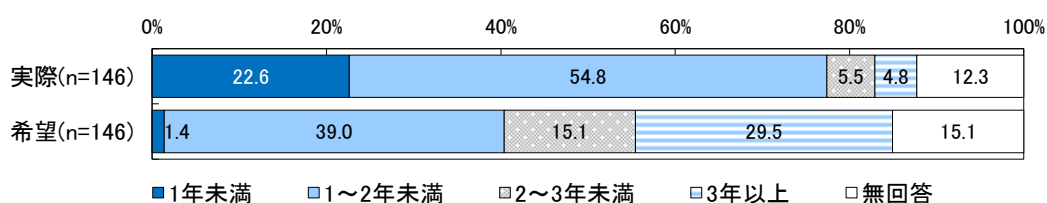
問 17-1 育児休業の実際の期間と希望の期間を記入してください。

【育児休業の取得状況（母親）】



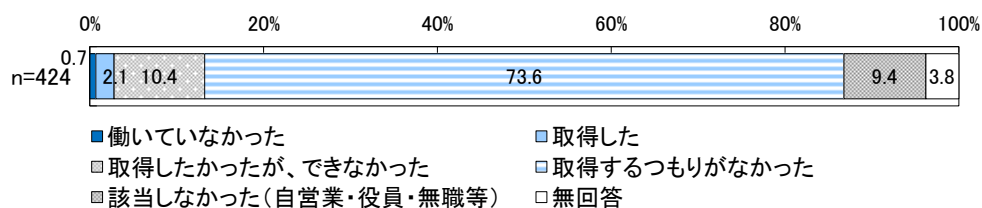
母親の育児休業の取得状況について、「取得した」と回答した割合が 34.4%となっている。

【育児休業の取得期間（母親）】



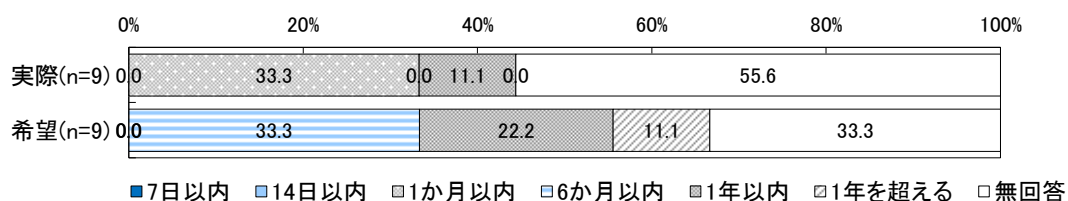
母親の育児休業の取得期間について、実際の取得期間では「1年未満」と回答した割合が 22.6%、「1～2年未満」と回答した割合が 54.8%となっているが、希望の取得期間では「1年未満」と回答した割合が 1.4%であり、『2年以上』と回答した割合が 44.6%となっている。

【育児休業の取得状況（父親）】



父親の育児休業の取得状況について、「取得した」と回答した割合が2.1%となっている。

【育児休業の取得期間（父親）】

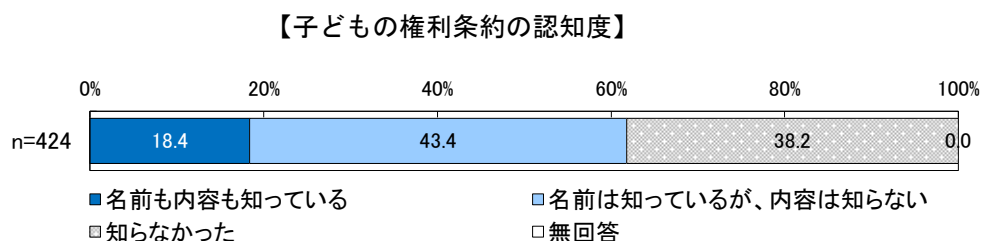


父親の育児休業の取得期間について、実際の取得期間では『1か月以内』（「7日以内」＋「14日以内」＋「1か月以内」）と回答した割合が33.3%、「1年以内」と回答した割合が11.1%となっているが、希望の取得期間では、『6か月以内』と回答した割合は33.3%であり、『6か月を超える』と回答した割合は33.3%となっている。

6 子どもの権利

(1) 子どもの権利条約の認知度

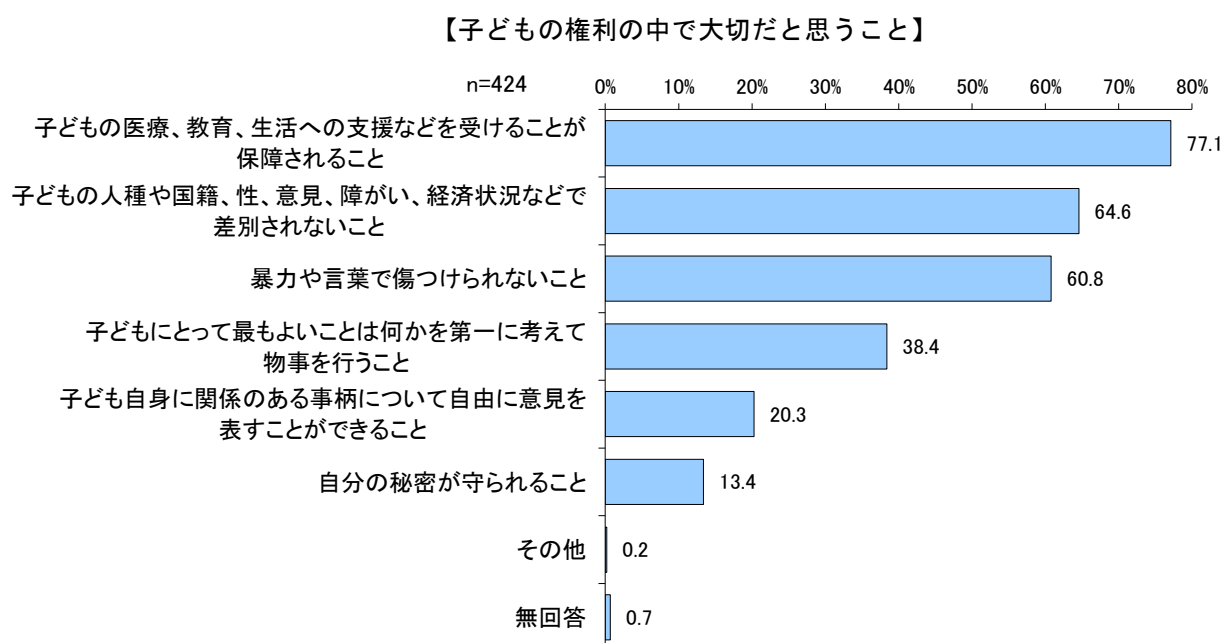
問 18 あなたは、『子どもの権利条約』を知っていますか。【○は1つ】



子どもの権利条約の認知度について、「名前も内容も知っている」と回答した割合が 18.4%、「名前は知っているが、内容は知らない」と回答した割合が 43.4%、「知らなかった」と回答した割合が 38.2%となっている。

(2) 子どもの権利の中で大切だと思うこと

問 19 子どもの権利の中で大切だと思うことはどれですか。【当てはまるもの3つまでに○】

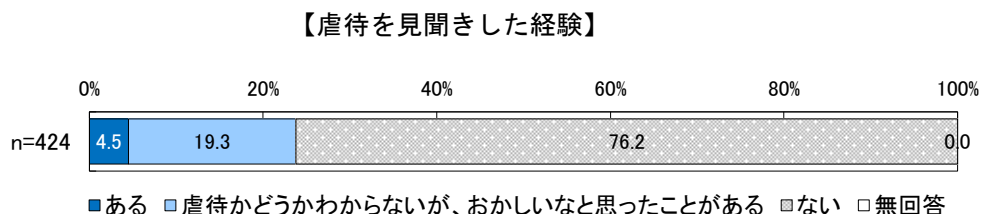


子どもの権利の中で大切だと思うことについて、「子どもの医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されること」と回答した割合が 77.1%と最も高く、「子どもの人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況などで差別されないこと」(64.6%)、「暴力や言葉で傷つけられないこと」(60.8%)が続いている。

7 児童虐待, ヤングケアラー

(1) 虐待を見聞きした経験

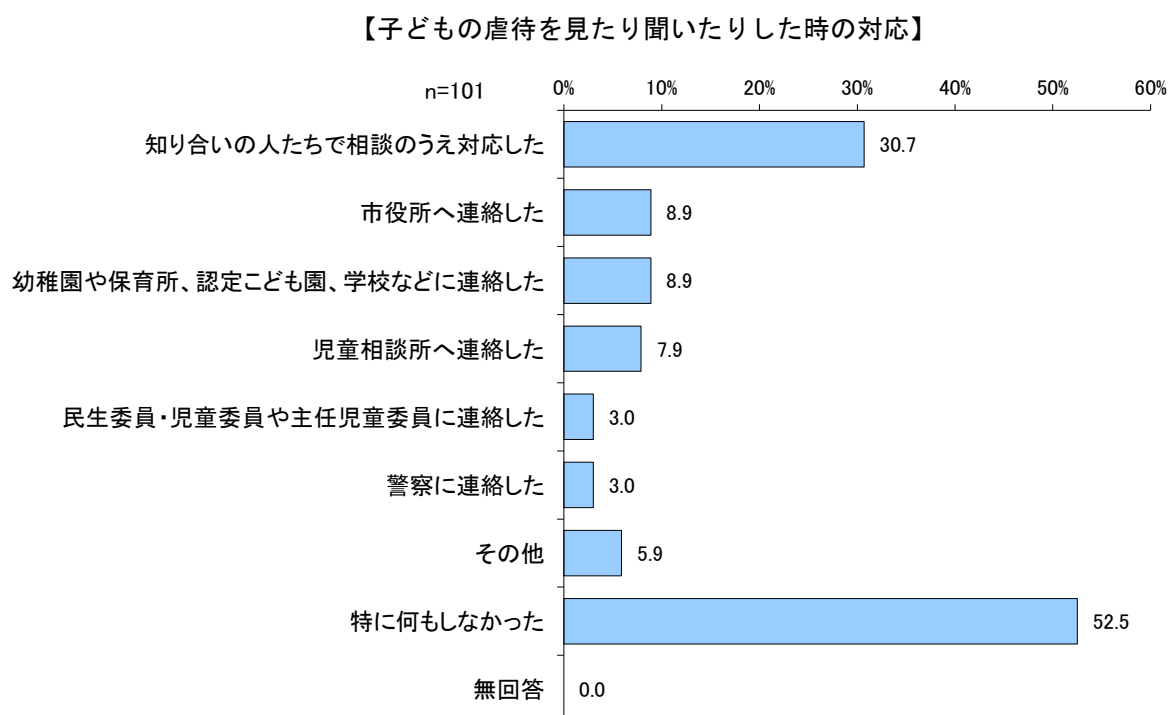
問 20 最近, マスメディアなどで, 児童虐待について取り上げられていますが, あなたの身近なところで, 子どもの虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。【○は1つ】



虐待を見聞きした経験について, 「ある」と回答した割合が 4.5%, 「虐待かどうか分からないが, おかしいなと思ったことがある」と回答した割合が 19.3%となっている。

問 20 で「1 ある」または「2 虐待かどうか分からないが, おかしいなと思ったことがある」と回答した人のみ回答

問 20-1 子どもの虐待を見たり聞いたりしたとき, あなたはどのように対応しましたか。
【○は当てはまるものすべて】

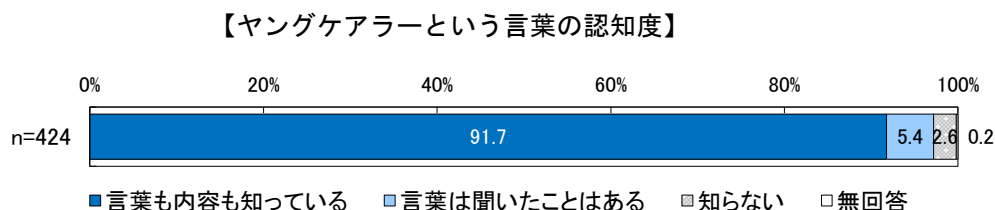


子どもの虐待を見たり聞いたりした時の対応について, 「知り合いの人たちで相談のうえ対応した」と回答した割合が 30.7%と最も高く, 「市役所へ連絡した」, 「幼稚園や保育所, 認定こども園, 学校などに連絡した」(8.9%)が続いている。

また, 「特に何もしなかった」と回答した割合が 52.5%となっている。

(2) ヤングケアラーという言葉の認知度

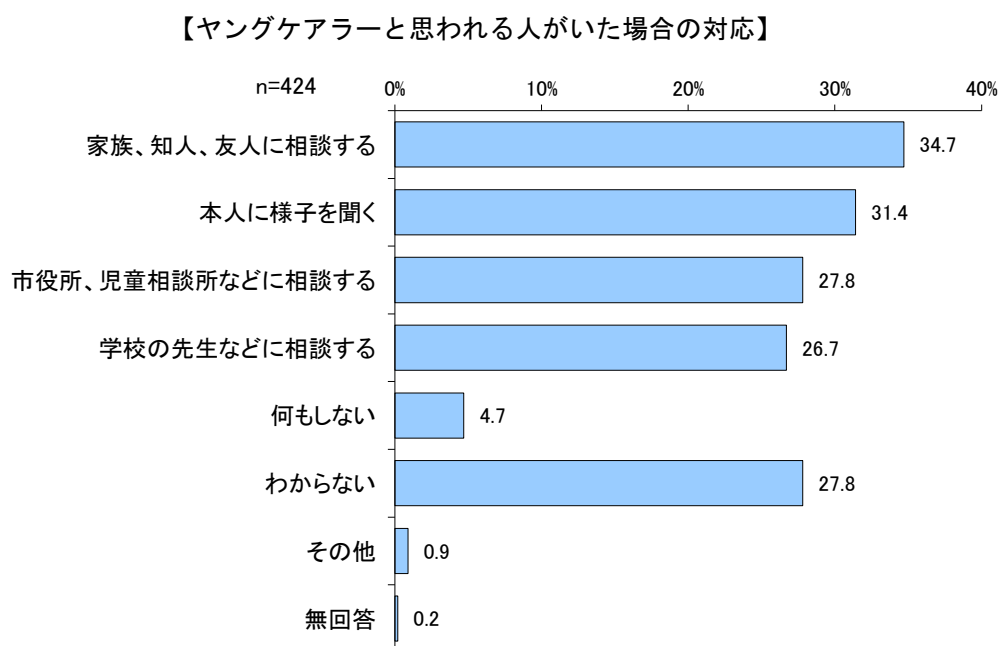
問 21 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。【〇は1つ】



ヤングケアラーという言葉の認知度について、「言葉も内容も知っている」と回答した割合が 91.7%、「言葉は聞いたことはある」と回答した割合が 5.4%、「知らない」と回答した割合が 2.6%となっている。

(3) ヤングケアラーと思われる人がいた場合の対応

問 22 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応しますか。
【〇は当てはまるものすべて】



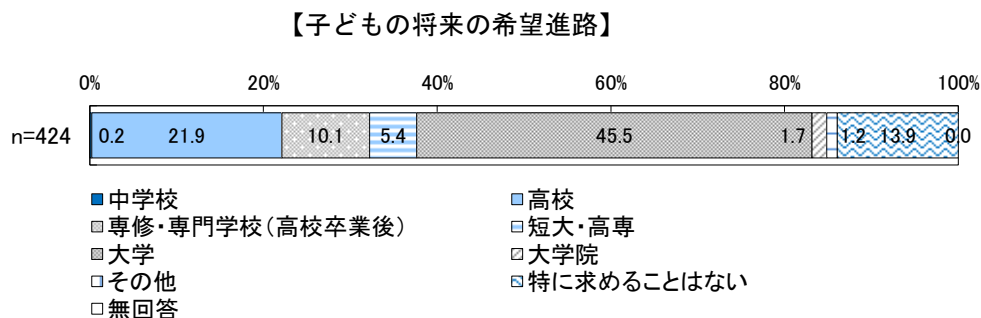
ヤングケアラーと思われる人がいた場合の対応について、「家族、知人、友人に相談する」と回答した割合が 34.7%と最も高く、「本人に様子を聞く」(31.4%)、「市役所、児童相談所などに相談する」(27.8%)、「学校の先生などに相談する」(26.7%)が続いている。

また、「わからない」と回答した割合が 27.8%となっている。

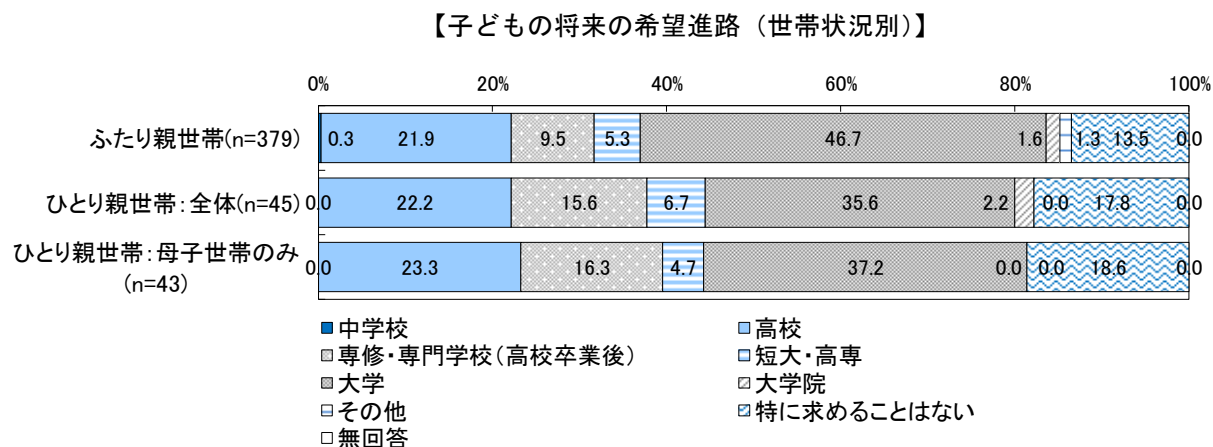
8 子どもの教育

(1) 子どもの将来の希望進路

問 23 お子さんにどの程度まで進学してほしいと考えていますか。【○は1つ】

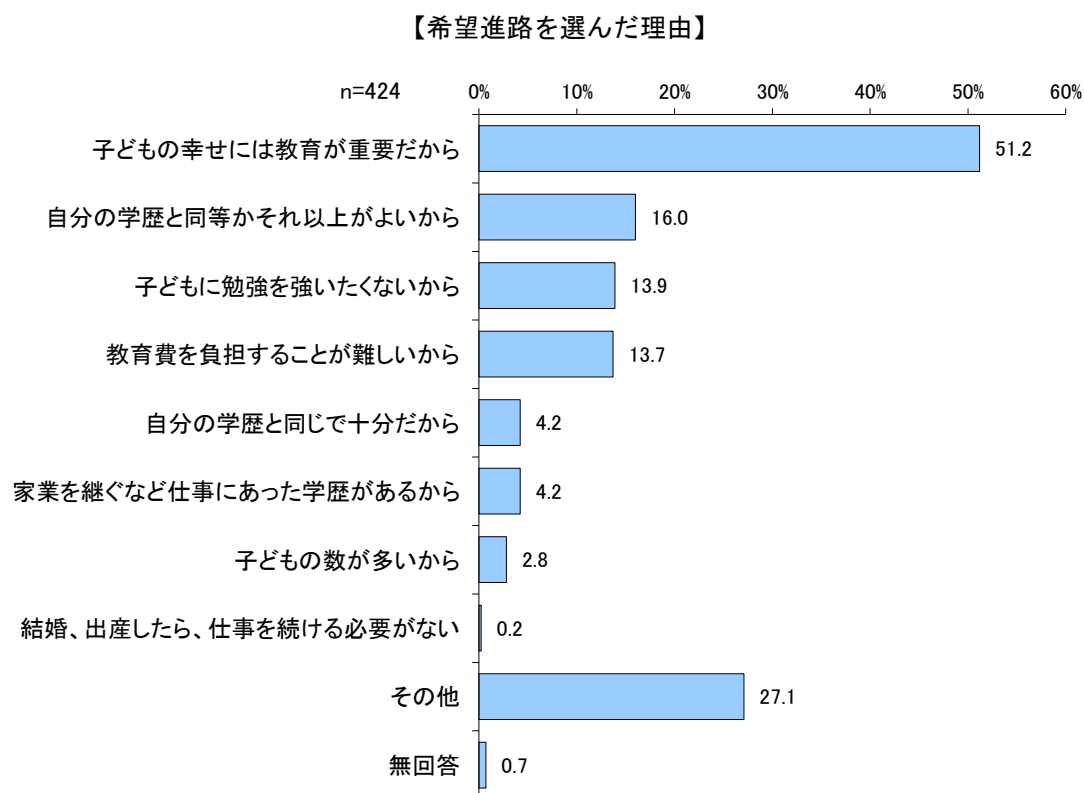


子どもの将来の希望進路について、『大学以上』（「大学」+「大学院」）と回答した割合が 47.2% となっている。



世帯状況別にみると、ひとり親世帯で『大学以上』と回答した割合が3割台となっている。

問 24 問 23 のように考えられる理由はどのようなことですか。【当てはまるもの3つまでに○】

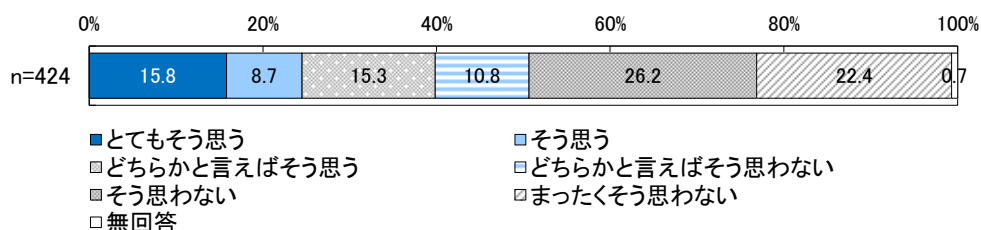


希望進路を選んだ理由について、「子どもの幸せには教育が重要だから」と回答した割合が51.2%と最も高く、「自分の学歴と同等かそれ以上がよいから」(16.0%)、「子どもに勉強を強いたくないから」(13.9%)、「教育費を負担することが難しいから」(13.7%)が続いている。

(2) 経済的負担が減った場合のもう一人子どもを持つことへの希望

問 25 世帯収入が増えたり、子どもの養育費や教育費の負担が少なくなったりすれば、もう一人子どもがほしいと考えられますか。【〇は1つ】

【経済的負担が減った場合のもう一人子どもを持つことへの希望】

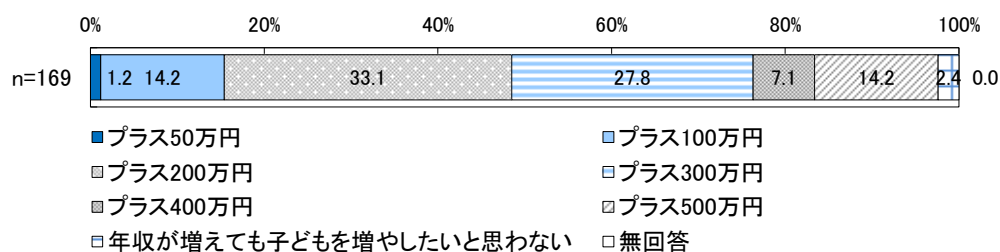


経済的負担が減った場合のもう一人子どもを持つことへの希望について、『希望する』（「とてもそう思う」＋「そう思う」＋「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合が 39.8%，『希望しない』（「まったくそう思わない」＋「そう思わない」＋「どちらかと言えばそう思わない」）と回答した割合が 59.4%となっている。

問 25 で「1 とてもそう思う」「2 そう思う」「3 どちらかと言えばそう思う」と回答した人のみ回答

問 25-1 夫婦の合計年収で、あといくらあれば、もう一人子どもがいてもいいと考えられますか。ひとり親の方は、ご自身の年収でご回答ください。【〇は1つ】

【もう一人子どもを持つために必要な年収の追加金額】



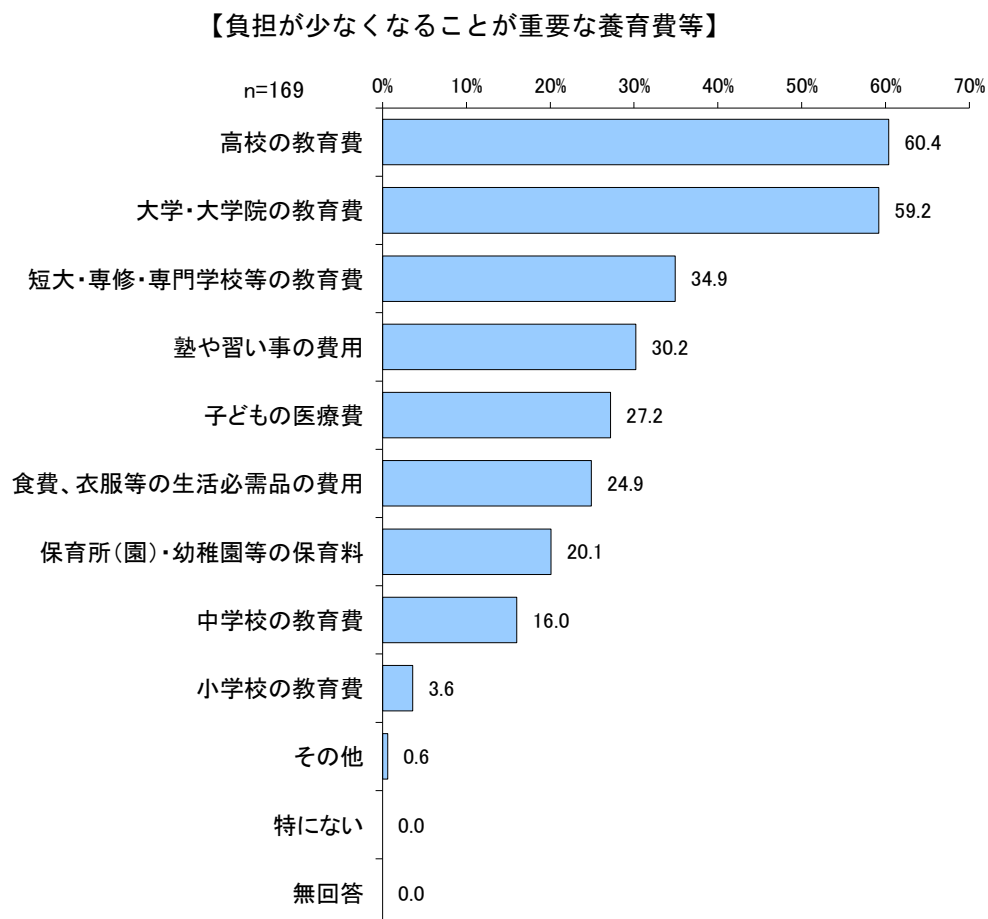
もう一人子どもを持つために必要な年収の追加金額について、「プラス 200 万円」と回答した割合が 33.1%，「プラス 300 万円」と回答した割合が 27.8%となっている。

(3) 負担が少なくなることが重要な養育費等

問 25 で「1 とてもそう思う」「2 そう思う」「3 どちらかと言えばそう思う」と回答した人のみ回答

問 25-2 どのような養育費や教育費の負担が少なくなることが重要ですか。

【当てはまるもの3つまでに○】



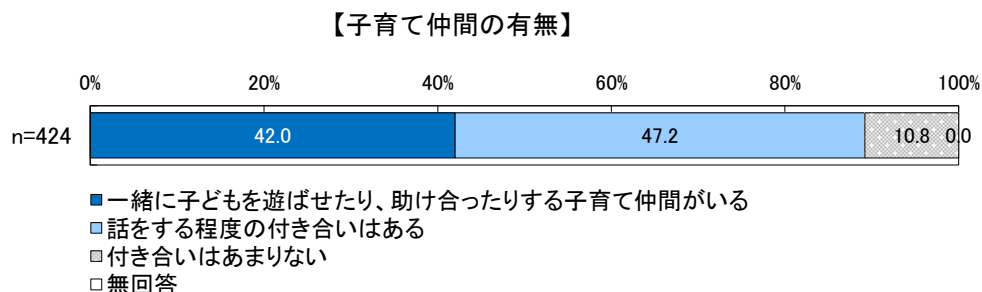
負担が少なくなることが重要な養育費等について、「高校の教育費」と回答した割合が 60.4%と最も高く、「大学・大学院の教育費」(59.2%)、「短大・専修・専門学校等の教育費」(34.9%)、「塾や習い事の費用」(30.2%)が続いている。

9 子どもの育ちを取り巻く環境について

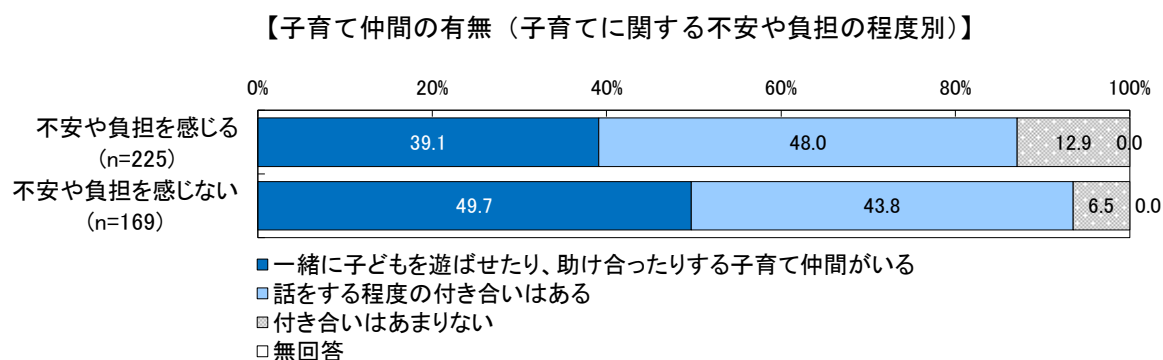
(1) 子育て仲間の有無

問 26 あなたは、同じぐらいの年齢の子どもがいる親同士の付き合いがありますか。

【○は1つ】



子育て仲間の有無について、「一緒に子どもを遊ばせたり、助け合ったりする子育て仲間がいる」と回答した割合が 42.0%となっている。

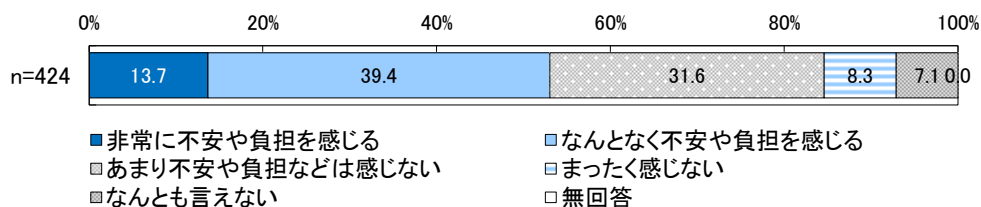


子育てに関する不安や負担の程度別にみると、不安や負担を感じる家庭で「付き合いはあまりない」と回答した割合が 12.9%となっている。

(2) 子育てに関する不安や負担の程度

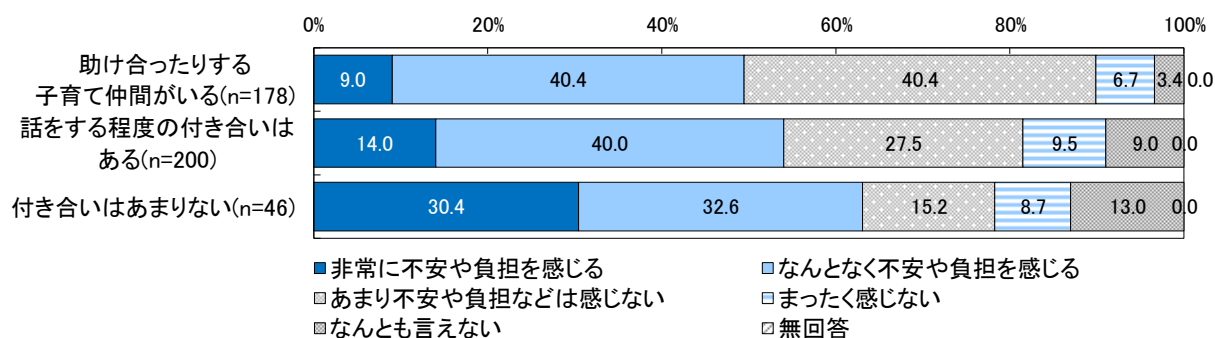
問 27 子育てに関して不安や負担を感じますか。【〇は1つ】

【子育てに関する不安や負担の程度】



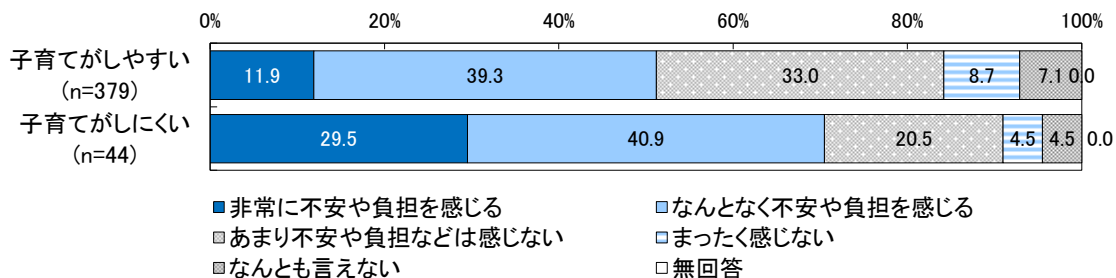
子育てに関する不安や負担の程度について、『不安や負担を感じる』（「非常に不安や負担を感じる」＋「なんとなく不安や負担を感じる」）と回答した割合が 53.1%，『不安や負担は感じない』（「まったく感じない」＋「あまり不安や負担などは感じない」）と回答した割合が 39.9% となっている。

【子育てに関する不安や負担の程度（子育て仲間の有無別）】



子育て仲間の有無別にみると、付き合いはあまりない家庭で『不安や負担を感じる』と回答した割合が 63.0% となっている。

【子育てに関する不安や負担の程度（総社市の子育てのしやすさの評価別）】

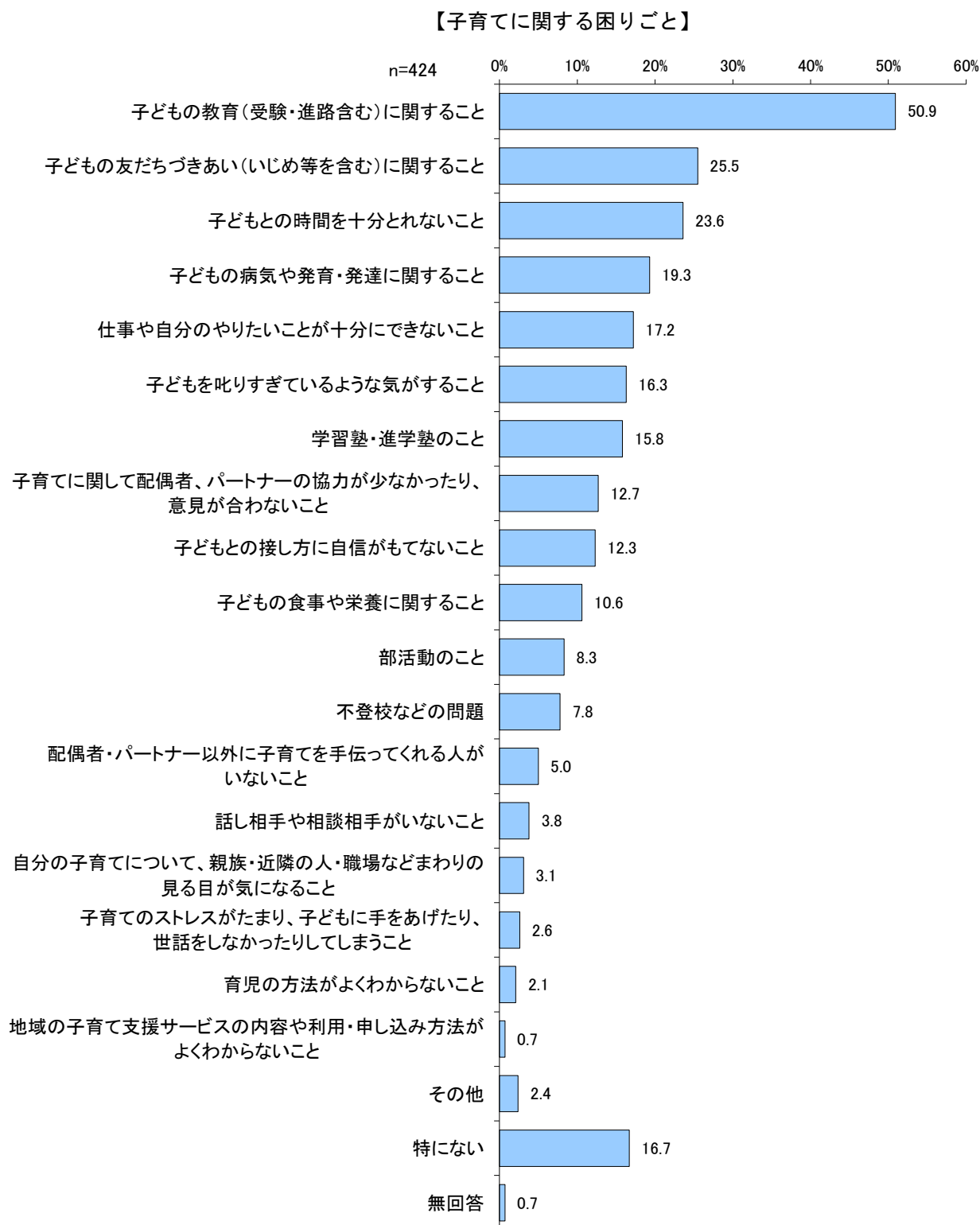


総社市の子育てのしやすさの評価別にみると、子育てがしにくいと思う家庭で『不安や負担を感じる』と回答した割合が 70.4% となっている。

(3) 子育てに関する困りごと

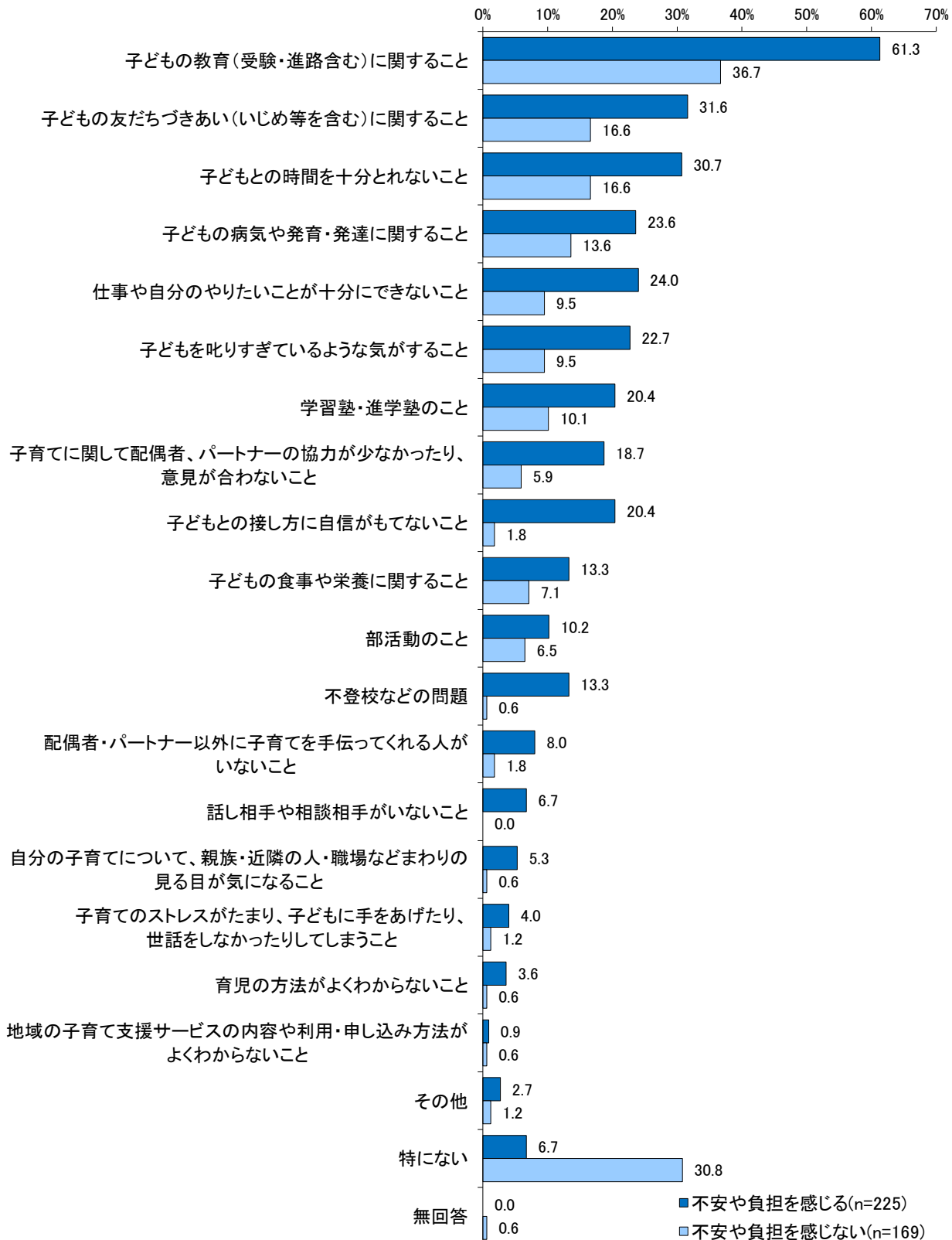
問 28 子育てに関して、困っていることや、悩んでいることはどのようなことですか。

【○は当てはまるものすべて】



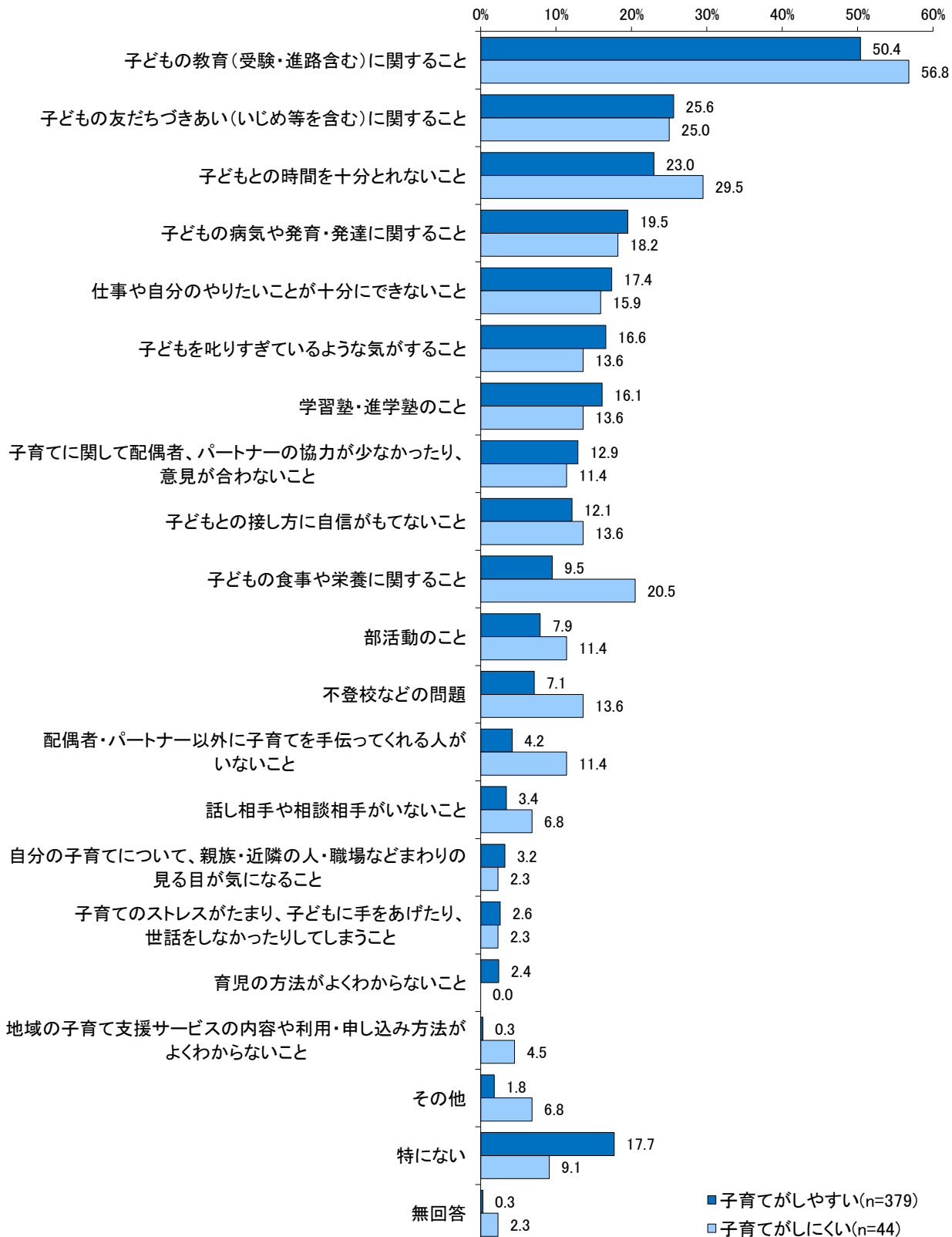
子育てに関する困りごとについて、「子どもの教育(受験・進路含む)に関すること」と回答した割合が 50.9%と最も高く、「子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること」(25.5%)、「子どもとの時間を十分とれないこと」(23.6%)が続いている。

【子育てに関する困りごと（子育てに関する不安や負担の程度別）】



子育てに関する不安や負担の程度別にみると、不安や負担を感じる家庭で「子どもの教育(受験・進路含む)に関すること」と回答した割合が 61.3%、「子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること」と回答した割合が 31.6%、「子どもとの時間を十分とれないこと」と回答した割合が 30.7%となっている。

【子育てに関する困りごと（総社市の子育てのしやすさの評価別）】

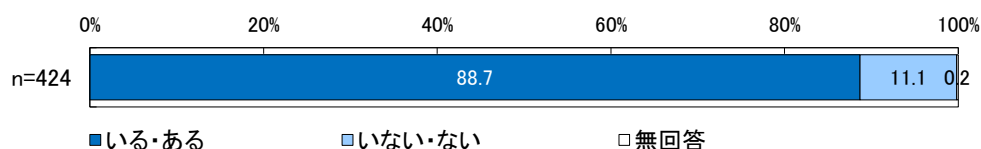


総社市の子育てのしやすさの評価別にみると、子育てがしにくいと思う家庭で、「子どもの教育（受験・進路含む）に関すること」と回答した割合が 56.8%、「子どもとの時間を十分とれないこと」と回答した割合が 29.5%となっている。

(4) 子育てに関する相談先の有無

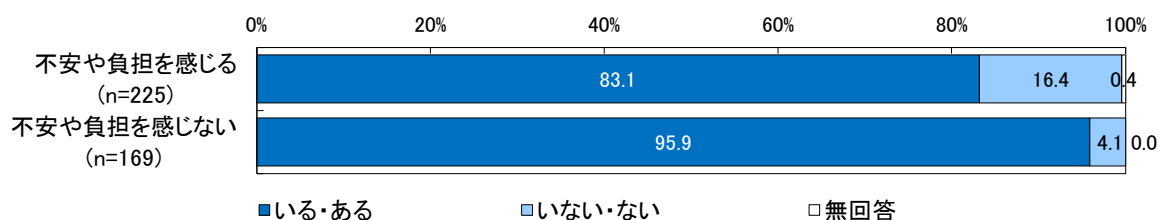
問 29 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。【○は1つ】

【子育てに関する相談先の有無】



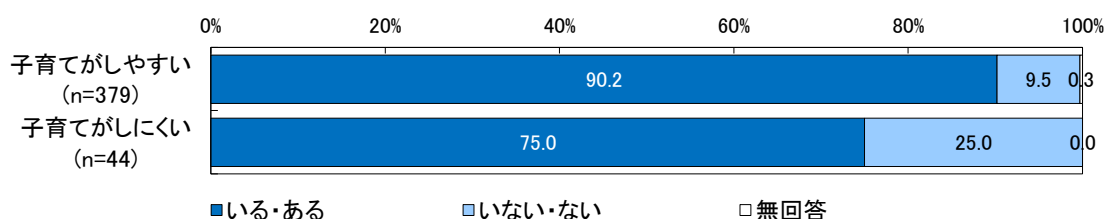
子育てに関する相談先の有無について、「いる・ある」と回答した割合が 88.7%、「いない・ない」と回答した割合が 11.1%となっている。

【子育てに関する相談先の有無（子育てに関する不安や負担の程度別）】



子育てに関する不安や負担の程度別にみると、不安や負担を感じる家庭で「いない・ない」と回答した割合が 16.4%となっている。

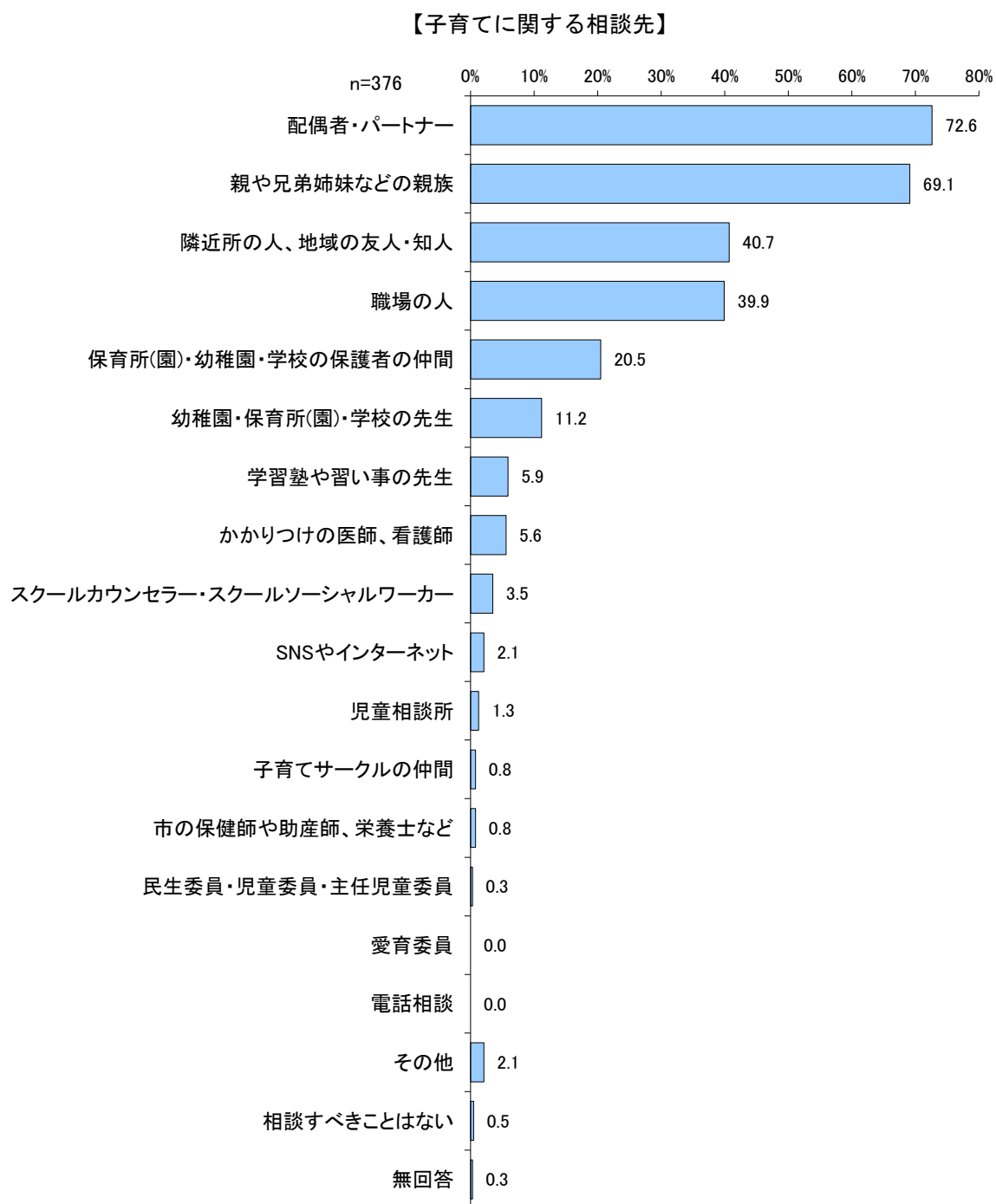
【子育てに関する相談先の有無（総社市の子育てのしやすさの評価別）】



総社市の子育てのしやすさの評価別にみると、子育てがしにくいと思う家庭で「いない・ない」と回答した割合が 25.0%となっている。

問 29 で「1 いる・ある」と回答した人のみ回答

問 29-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【〇は当てはまるものすべて】

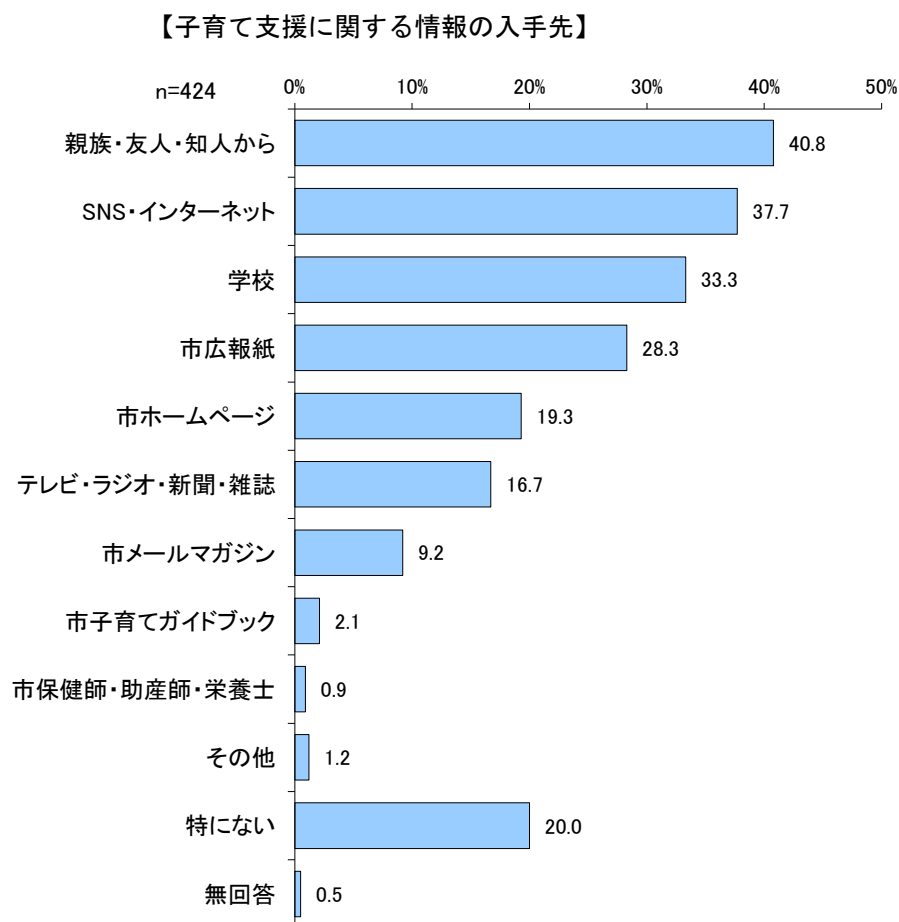


子育てに関する相談先について、「配偶者・パートナー」と回答した割合が 72.6%と最も高く、次いで「親や兄弟姉妹などの親族」(69.1%) となっている。

(5) 子育て支援に関する情報の入手先

問 30 どのようにして子育て支援に関する情報を入手していますか。

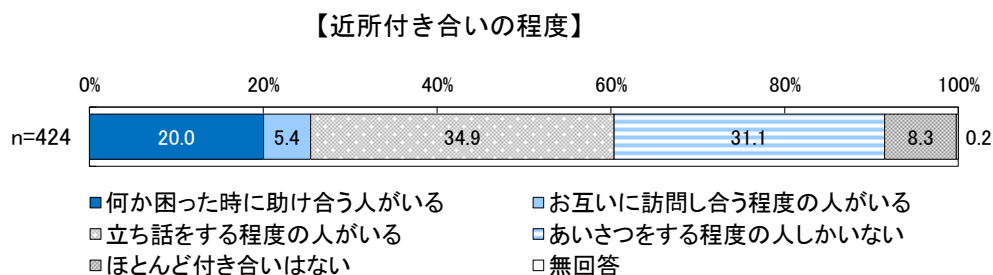
【○は当てはまるものすべて】



子育て支援に関する情報の入手先について、「親族・友人・知人から」と回答した割合が 40.8% と最も高く、「SNS・インターネット」(37.7%)、「学校」(33.3%)が続いている。

(6) 近所付き合いの程度

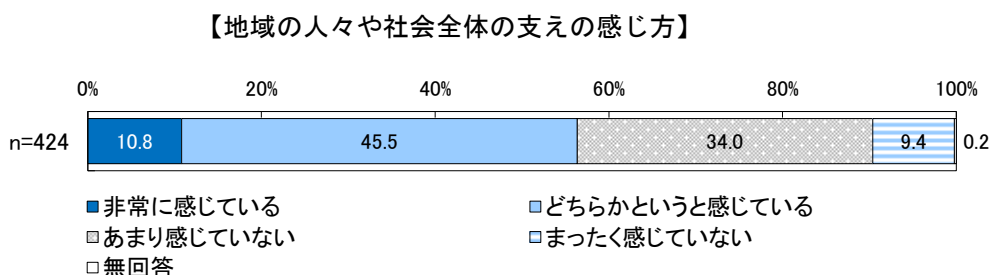
問 31 お子さんのご家族は、近所の人とどの程度付き合いがありますか。【○は1つ】



近所付き合いの程度について、「何か困った時に助け合う人がいる」と回答した割合が 20.0%、「ほとんど付き合いはない」と回答した割合が 8.3%となっている。

(7) 地域の人々や社会全体の支えの感じ方

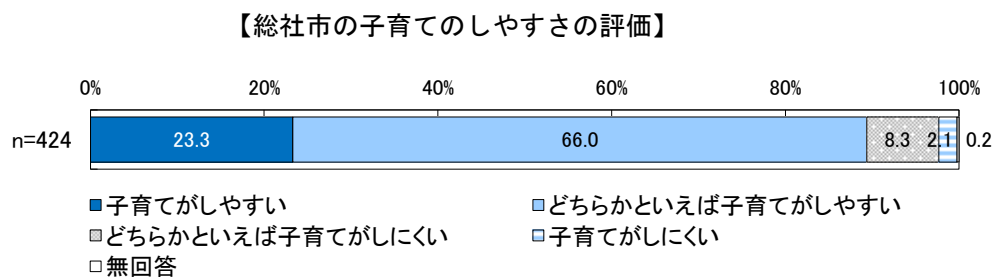
問 32 自分自身の子育てが地域の人々や社会全体に支えられていると感じますか。【○は1つ】



地域の人々や社会全体の支えの感じ方について、『支えを感じている』（「非常に感じている」＋「どちらかというと感じている」）と回答した割合が 56.3%、『支えを感じていない』（「まったく感じていない」＋「あまり感じていない」）と回答した割合が 43.4%となっている。

(8) 総社市の子育てのしやすさの評価

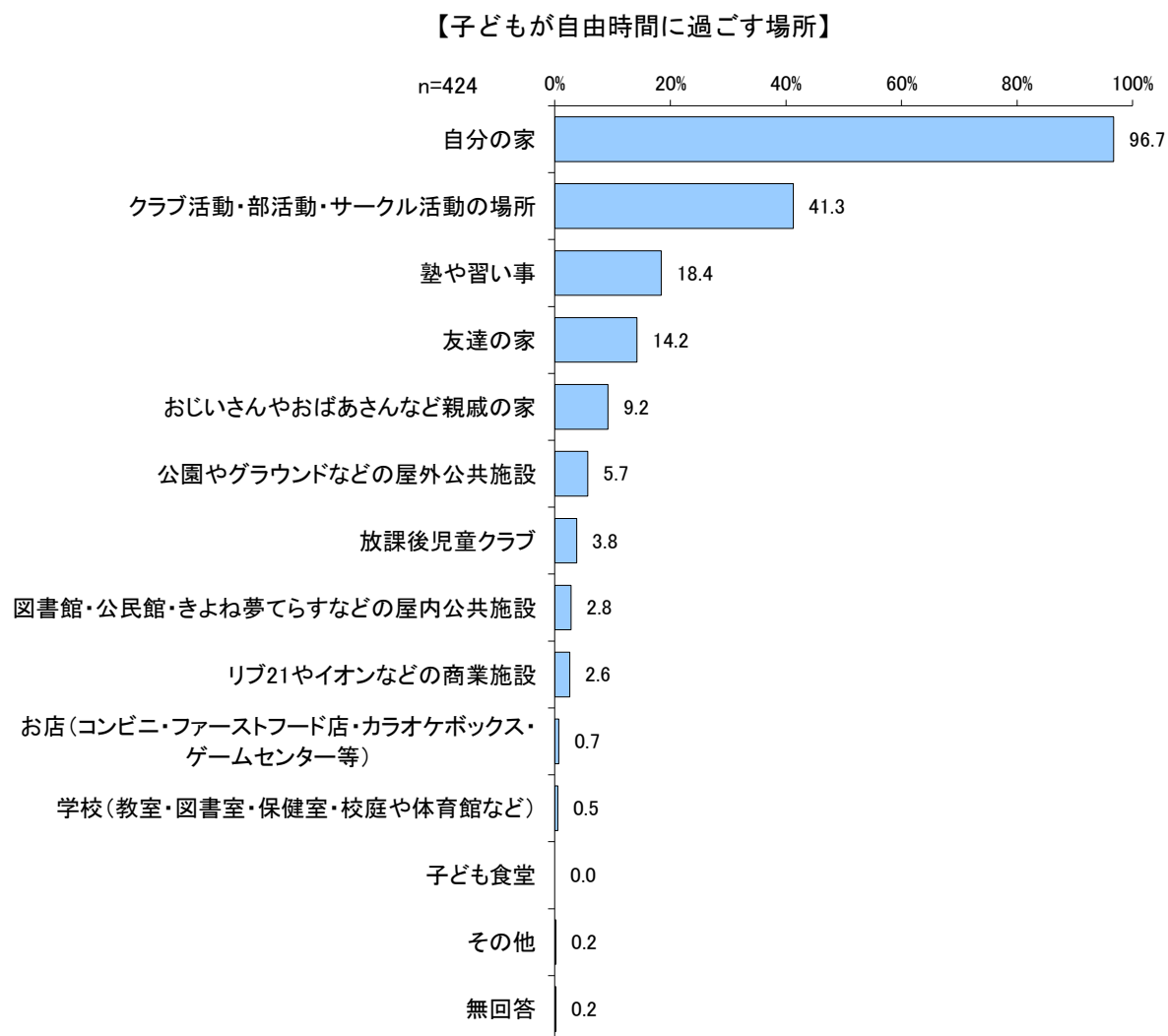
問 33 いろいろなことを総合して、総社市は子育てがしやすいと思いますか。【〇は1つ】



総社市の子育てのしやすさの評価について、『子育てがしやすい』（「子育てがしやすい」＋「どちらかといえば子育てがしやすい」と回答した割合が 89.3%）、『子育てがしにくい』（「子育てがしにくい」＋「どちらかといえば子育てがしにくい」と回答した割合が 10.4%）となっている。

(9) 子どもの過ごす場所

問 34 お子さんは、放課後や学校終了時間以外の自由時間に、どこで過ごすことが多いですか。
【当てはまるもの3つまでに○】



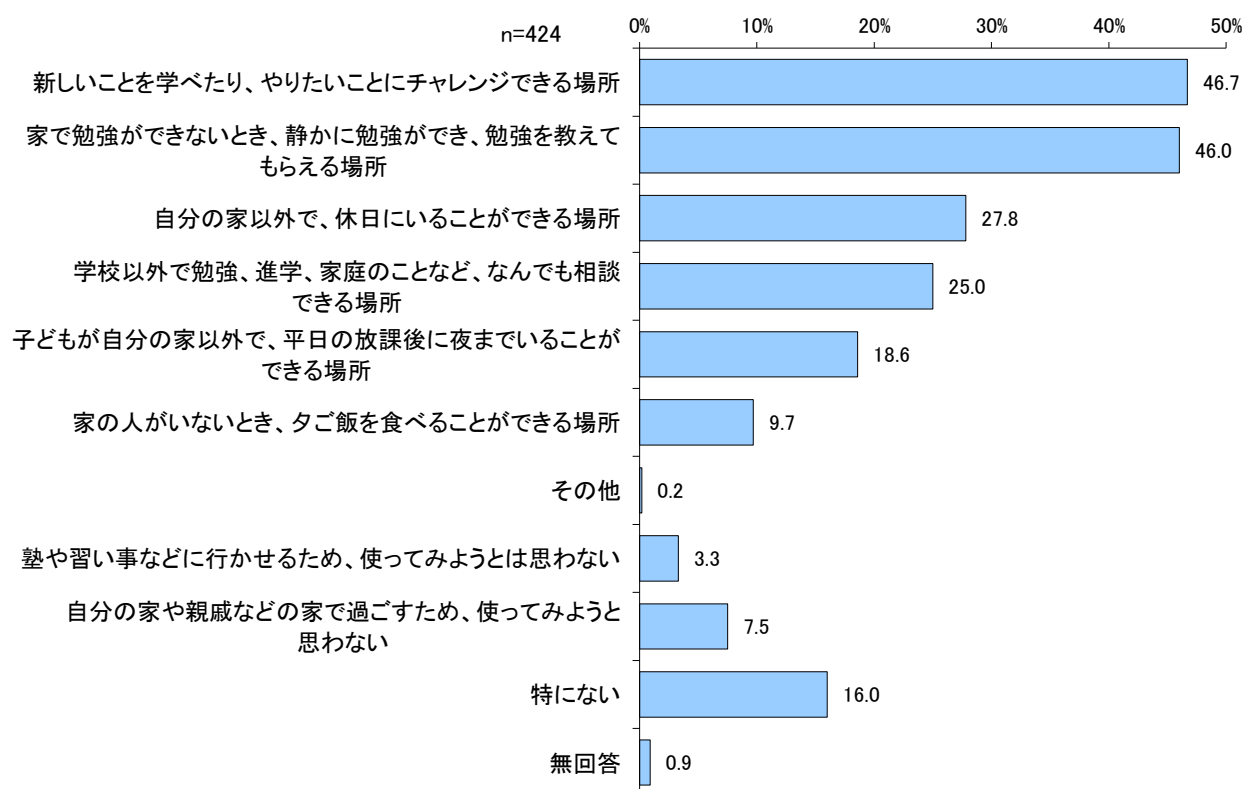
子どもが自由時間に過ごす場所について、「自分の家」と回答した割合が 96.7%と最も高く、次いで「クラブ活動・部活動・サークル活動の場所」(41.3%)となっている。

(10) 子ども同士が交流できる望ましいと思う場

問 35 身近な地域で、子ども同士が交流できる場はどのようなものが望ましいですか。

【○は当てはまるものすべて】

【子ども同士が交流できる望ましいと思う場】

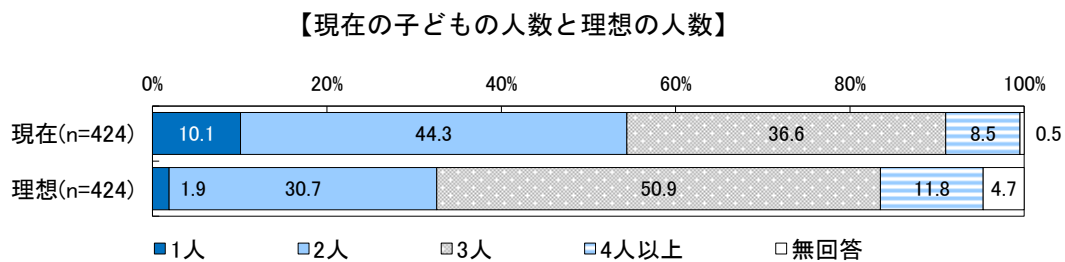


子ども同士が交流できる望ましいと思う場について、「新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる場所」と回答した割合が 46.7%と最も高く、次いで「家で勉強ができないとき、静かに勉強ができ、勉強を教えてもらえる場所」（46.0%）となっている。

10 子どもの人数について

(1) 現在の子どもの人数と理想の人数

問 36 現在のお子さんの人数と理想とするお子さんの人数を数字で記入してください。



子どもの人数について，現在では『3人以上』と回答した割合が45.1%，理想では『3人以上』と回答した割合が62.7%となっており，現在の人数は，理想よりも低くなっている。

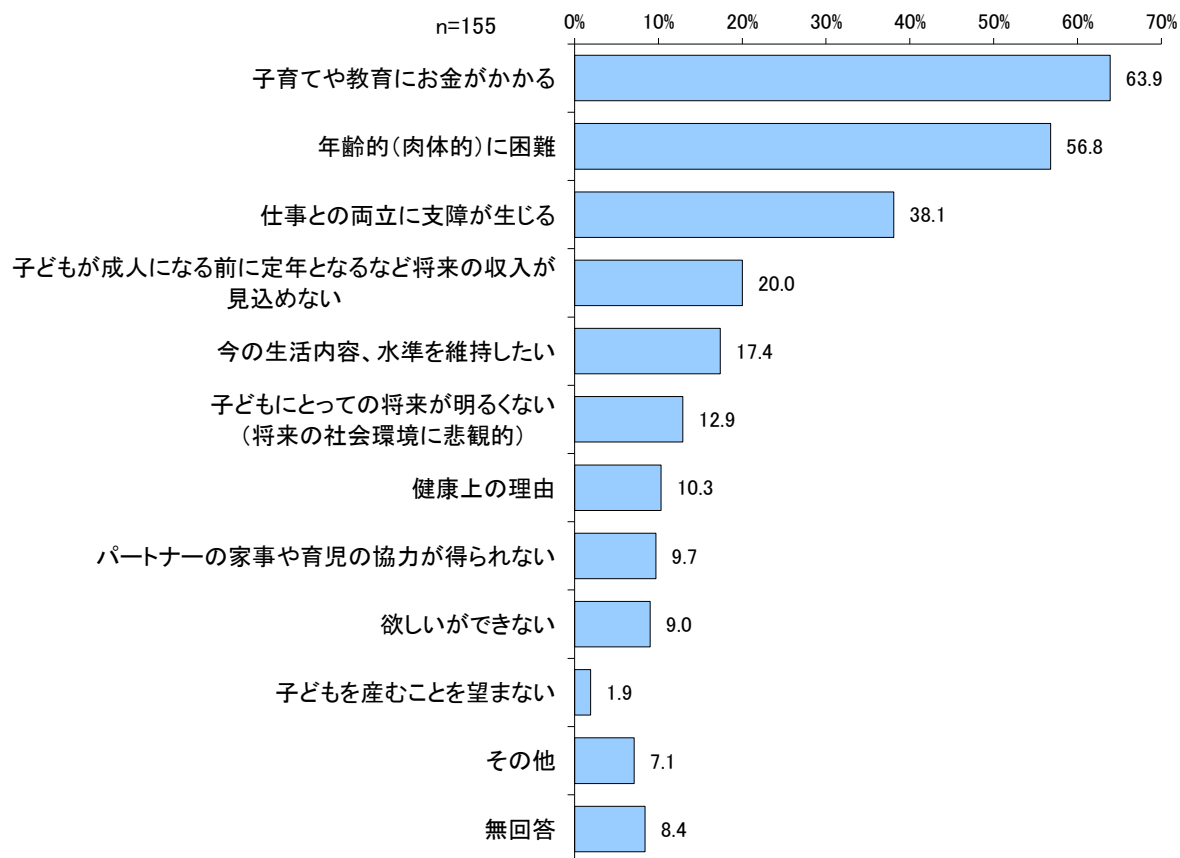
(2) 理想とする子どもの人数を実現できない理由

現在の子どもの人数が、「理想とする子どもの人数」を下回る人のみ回答

問 36-1 理想とするお子さんの人数を実現できない理由は何ですか。

【〇は当てはまるものすべて】

【理想とする子どもの人数を実現できない理由】



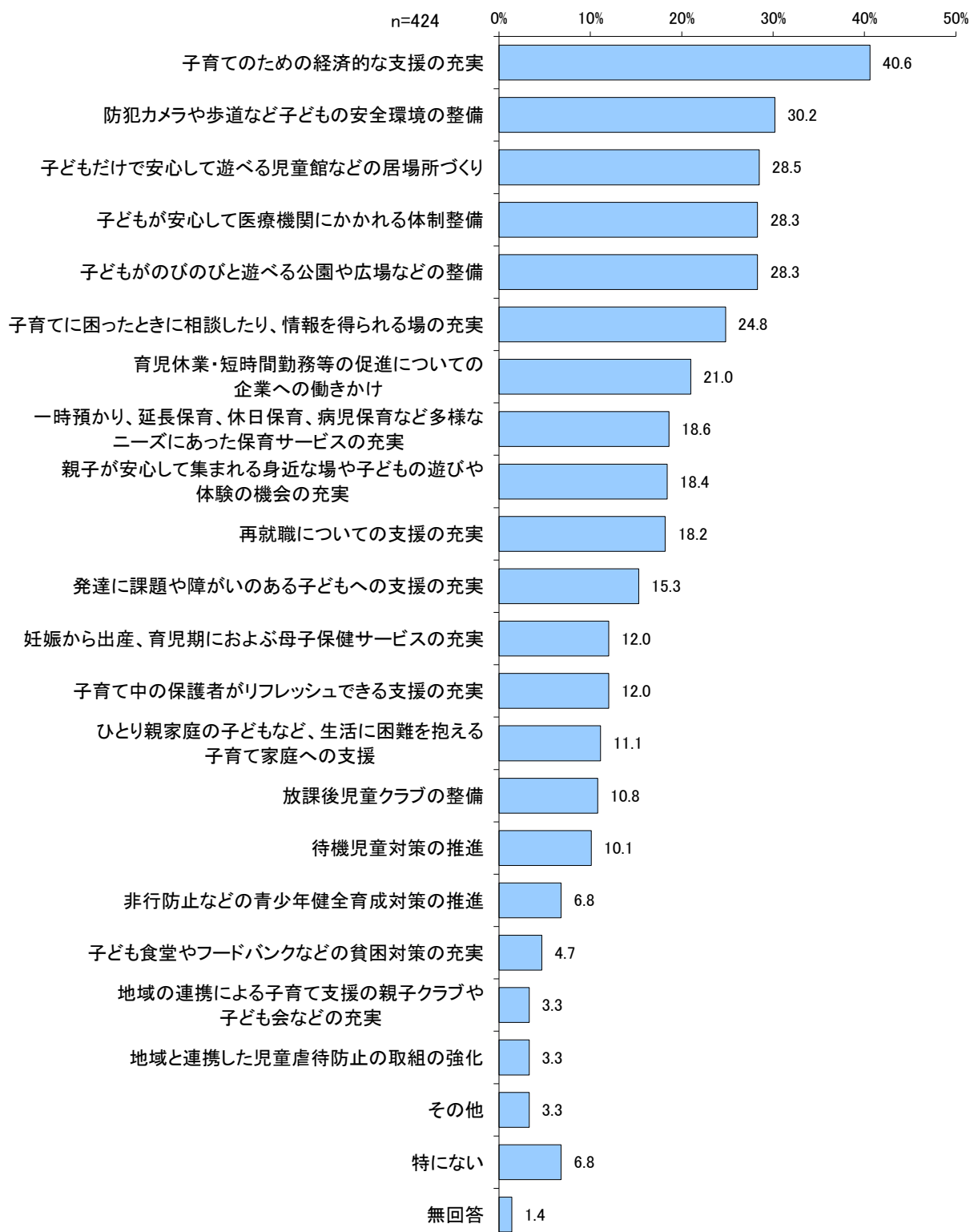
理想とする子どもの人数を実現できない理由について、「子育てや教育にお金がかかる」と回答した割合が 63.9%と最も高く、「年齢的(肉体的)に困難」(56.8%)、「仕事との両立に支障が生じる」(38.1%)が続いている。

11 子育て支援

(1) 将来, 必要としていることや重要だと思う支援

問 37 あなたが現在または将来必要としていること, 重要だと思う支援はどのようなものですか。【当てはまるもの5つまでに○】

【必要としていることや重要だと思う支援】



必要としていることや重要だと思う支援について、「子育てのための経済的な支援の充実」と回答した割合が40.6%と最も高く、「防犯カメラや歩道など子どもの安全環境の整備」(30.2%),「子どもだけで安心して遊べる児童館などの居場所づくり」(28.5%),「子どもが安心して医療機関にかかれる体制整備」,「子どもがのびのびと遊べる公園や広場などの整備」(28.3%)が続いている。

総 社 市 子育てに関するアンケート調査

(中学生1～2年生(義務教育学校7年生～8年生含む)保護者用)

皆様には、平素より市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、総社市では、2020年に「第二期総社市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、教育・保育・子育て支援の充実を図ってきました。この度、この計画を引き継ぐものとして、こども施策を総合的に推進する「総社市こども計画」を策定することになりました。

この調査は、中学生（義務教育学校を含む）のお子さんのいらっしゃる保護者の方々に、子育てに対する実態や地域の子育て支援に関するニーズ及び子育て支援に関するご意見等を聞かせていただき、「総社市こども計画」策定のための参考とさせていただきます。

調査は、すべて数字で統計的に集計します。回答者個人が特定されたり、計画をつくるため以外の目的に利用されたりすることはありません。

お忙しい中、申し訳ございませんが、調査の目的をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

2024年7月 総社市

回答にあたってのお願い

1. アンケートは、2024年7月1日現在でお答えください。
2. アンケートには中学生（義務教育学校を含む）の保護者の方がお子さんについてご回答ください。

回答は、インターネットからご回答ください。

3. 右の二次元コードを読み取るか、下記のアドレスからお答えください。

URL : <https://src.webcas.net/form/pub/src1/33208sj1>



4. 回答を途中で中断し、一時保存する場合は、回答ページ下部の「一時保存」ボタンを押すと再開用URLが発行されます。（保存期間は7日間）再開用URLはメモをとるなど、必ず保管してください。
5. ご入力はお手数ですが7月31日（水）までをお願いいたします。

◆回答の不明な点や調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】

総社市役所 こども課 子育て支援係
住所 総社市中央1-1-1
電話 (0866) 92-8268

お子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 お子さんのお住まいの小学校区（義務教育学校区含む）はどちらですか。【〇は1つ】

- | | | |
|---------|---------|------------------------|
| 1. 総社 | 6. 阿曾 | 11. 新本 |
| 2. 総社中央 | 7. 池田 | 12. 昭和五つ星学園
義務教育学校区 |
| 3. 総社北 | 8. 秦 | 13. 山手 |
| 4. 常盤 | 9. 神在 | 14. 清音 |
| 5. 総社東 | 10. 総社西 | |

問2 お子さんは何年生ですか。【○は1つ】

1. 中学1年生 2. 中学2年生 3. 義務教育学校7年生 4. 義務教育学校8年生

問3 お子さんは何人きょうだいですか。また、2人以上のお子さんがある場合は、一番下のお子さんの生年月を記入してください。【数字を記入】

きょうだい人数（ ）人 [きょうだいがいない場合は（1）人]

一番下のお子さんの生年月 ⇒ 西暦（ ）年 （ ）月生まれ

問4 お子さんの両親の状況について、それぞれの欄について回答してください。

父 親 【〇は1つ】	母 親 【〇は1つ】
1. 一緒に住んでいる 2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる 3. 死別、離婚、未婚などでいない	1. 一緒に住んでいる 2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる 3. 死別、離婚、未婚などでいない

問5 家族構成を回答してください。【〇は1つ】

1. 二世世代世帯（子どもと親）
2. 三世世代世帯（子どもと親と祖父母）
3. その他の世帯（ ）

問6 この調査票に回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係で回答してください。

【0は1つ】

- | | | |
|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|--------------------------------|

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で回答してください。【○は1つ】

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 4. 主に祖父母 |
| 2. 主に母親 | 5. その他（ ） |
| 3. 主に父親 | |

お母さんの就労状況についてうかがいます

問 8 お母さんの就労状況を回答してください。【○は1つ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休等を取得中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休等を取得中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

---▶ 問8-3へ

《問8で「1」から「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。》

問8-1 お母さんの1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時間・帰宅時間、土曜日・日曜日の勤務状況を記入してください。

【数字を記入・時間は24時間制（例：午後6時→18時）・土日の勤務状況に○を1つ】

就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて回答してください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について回答してください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）分
家を出る時間（ ）時（ ）分 帰宅時間（ ）時（ ）分
土曜日の勤務 → 〔 ①ない ②定期的にある（ ）日/月 ③不定期にある 〕
日曜日の勤務 → 〔 ①ない ②定期的にある（ ）日/月 ③不定期にある 〕

《問8で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。》

問8-2 お母さんはフルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があるが、実現できる見込みがない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

《問8で「5」または「6」（現在就労していない）に○をつけた方にうかがいます。》

問8-3 お母さんは就労したいという希望はありますか。【○は1つ・「2」「3」の場合は数字を記入】

1. 就労の予定はない（子育て、家事、病気、介護等のため）
2. 1年以上先に、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
⇒ 希望する就労形態 【①・②のどちらかに○ ②の場合は数字を記入】
① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
② パートタイム、アルバイト等（「①」以外）
⇒ 1週当たり（ ）日 ・ 1日当たり（ ）時間

お父さんの就労状況についてうかがいます

問9 お父さんの就労状況を回答してください。【○は1つ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休等を取得中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休等を取得中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→ 問9-3へ

《問9で「1」から「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。》

問9-1 お父さんの1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時間・帰宅時間、土曜日・日曜日の勤務状況を記入してください

【数字を記入・時間は24時間制（例：午後6時→18時）・土日の勤務状況に○を1つ】

就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて回答してください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について回答してください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）分
家を出る時間（ ）時（ ）分 帰宅時間（ ）時（ ）分
土曜日の勤務 → 〔 ①ない ②定期的にある（ ）日/月 ③不定期にある 〕
日曜日の勤務 → 〔 ①ない ②定期的にある（ ）日/月 ③不定期にある 〕

《問9で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。》

問9-2 お父さんはフルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があるが、実現できる見込みがない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

《問9で「5」または「6」（現在就労していない）に○をつけた方にうかがいます。》

問9-3 お父さんは就労したいという希望はありますか。【○は1つ・「2」「3」の場合は数字を記入】

1. 就労の予定はない（子育て、家事、病気、介護等のため）
2. 1年以上先に、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒ 希望する就労形態 【①・②のどちらかに○ ②の場合は数字を記入】

- ① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
- ② パートタイム、アルバイト等（「①」以外）
⇒ 1週当たり（ ）日 ・ 1日当たり（ ）時間

生活実態についてうかがいます

問 10 過去 1 年間の、家族全員の収入の総合計額は、おおよそいくらでしたか。【Oは1つ】

※収入には、月給や賞与などの働いて得た収入だけでなく、株式配当や副収入を合計してください。

ただし、児童手当や児童扶養手当、公的年金などは除いてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 100万円未満 | 7. 600～700万円未満 |
| 2. 100～200万円未満 | 8. 700～800万円未満 |
| 3. 200～300万円未満 | 9. 800～900万円未満 |
| 4. 300～400万円未満 | 10. 900～1,000万円未満 |
| 5. 400～500万円未満 | 11. 1,000万円以上 |
| 6. 500～600万円未満 | 12. わからない |

問 11 あなたの世帯で、次の公的年金、社会保障給付金を受けていますか。【Oは当てはまるものすべて】

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. 児童扶養手当 | 5. 生活保護 |
| 2. 特別児童扶養手当 | 6. 失業保険 |
| 3. 就学援助 | 7. その他（ ） |
| 4. 年金（遺族年金・障がい者年金など） | 8. 受けていない |

《現在の暮らしについてうかがいます。》

問 12 過去 1 年間のあなたの家計の経済状況はどうでしたか。【Oは1つ】

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 貯蓄ができています | 3. 赤字でも黒字でもない |
| 2. 赤字である | 4. わからない |

問 13 お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。【Oは1つ】

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 貯蓄をしている | 3. 貯蓄をするつもりがない |
| 2. 貯蓄をしたいができない | |

問 14 あなたのご家庭では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。【Oは1つ】

- | | |
|------------|-------------|
| 1. よくあった | 3. まれにあった |
| 2. ときどきあった | 4. まったくなかった |

問 15 あなたのご家庭では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、水道又は電気料金、ガス料金が払えないことがありましたか。【Oは1つ】

- | | |
|------------|-------------|
| 1. よくあった | 3. まれにあった |
| 2. ときどきあった | 4. まったくなかった |

問 16 あなたのご家庭では、お子さんのために次のことをしていますか。【それぞれひとつに○】

	している	していない (経済的に難しい)	していない (経済的な理由以外)
a) 誕生日や記念日などのお祝い事	1	2	3
b) 家族旅行	1	2	3
c) 文化的な体験(図書館・美術館・博物館・音楽鑑賞・映画鑑賞・舞台芸術鑑賞などに行く)	1	2	3
d) 野外体験(動物園・水族館・遊園地・ハイキング・釣り・昆虫採集などに行く)	1	2	3
e) 家族での外食・買い物	1	2	3
f) 学校の宿泊行事(修学旅行・山の学校・海の学校・登山などの宿泊研修)	1	2	3
g) 学習塾・通信教育・家庭教師(英語教室など含む)	1	2	3
h) 勉強以外の習い事(スポーツ・バレエ・習字・ピアノ・合唱団など)	1	2	3
i) 学校の部活動	1	2	3

育児休業・育児休暇についてうかがいます

《すべての方にうかがいます。》

問 17 お子さんが生まれた時、お母さん、お父さんは育児休業を取得しましたか。

母 親【○は1つ】	父 親【○は1つ】
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した	2. 取得した
3. 取得したかったが、できなかった	3. 取得したかったが、できなかった
4. 取得するつもりがなかった	4. 取得するつもりがなかった
5. 該当しなかった(自営業・役員・無職等)	5. 該当しなかった(自営業・役員・無職等)

▶《問 17 で「2. 取得した」に○をつけた方にうかがいます。》

問 17-1 育児休業の実際の期間と希望の期間を記入してください。

母 親【○は1つ】	父 親【○は1つ】
実際：() 歳 () 力月まで	実際：() 歳 () 力月まで
希望：() 歳 () 力月まで	希望：() 歳 () 力月まで

問 21 あなたはヤングケアラー※という言葉を知っていますか。【〇は1つ】

※ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことをいいます。

- | | | |
|----------------|----------------|---------|
| 1. 言葉も内容も知っている | 2. 言葉は聞いたことはある | 3. 知らない |
|----------------|----------------|---------|

問 22 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応しますか。

【〇は当てはまるものすべて】

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 1. 本人に様子を聞く | 5. 何もしない |
| 2. 家族、知人、友人に相談する | 6. わからない |
| 3. 学校の先生などに相談する | 7. その他（ ） |
| 4. 市役所、児童相談所などに相談する | |

お子さんの教育についてうかがいます

問 23 お子さんにどの程度まで進学してほしいと考えていますか。【〇は1つ】

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 中学校 | 5. 大学 |
| 2. 高校 | 6. 大学院 |
| 3. 専修・専門学校（高校卒業後） | 7. その他（ ） |
| 4. 短大・高専 | 8. 特に求めることはない |

問 24 問 23 のように考えられる理由はどのようなことですか。【当てはまるもの3つまでに〇】

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1. 子どもの幸せには教育が重要だから | 6. 家業を継ぐなど仕事にあった学歴があるから |
| 2. 自分の学歴と同等かそれ以上がよいから | 7. 結婚、出産したら、仕事を続ける必要がない |
| 3. 自分の学歴と同じで十分だから | 8. 子どもの数が多いから |
| 4. 教育費を負担することが難しいから | 9. その他（ ） |
| 5. 子どもに勉強を強いたくないから | |

1. とてもそう思う	4. どちらかと言えばそう思わない
2. そう思う	5. そう思わない
3. どちらかと言えばそう思う	6. まったくそう思わない

1. プラス50万円	5. プラス400万円
2. プラス100万円	6. プラス500万円
3. プラス200万円	7. 年収が増えても子どもを増やしたいと思わない
4. プラス300万円	

1. 保育所（園）・幼稚園等の保育料 2. 小学校の教育費 3. 食費、衣服等の生活必需品の費用 4. 子どもの医療費 5. 塾や習い事の費用 6. 中学校の教育費	7. 高校の教育費 8. 短大・専修・専門学校等の教育費 9. 大学・大学院の教育費 10. その他（ ） 11. 特にない
---	--

1. 一緒に子どもを遊ばせたり、助け合ったりする子育て仲間がいる
2. 話をする程度の付き合いはある
3. 付き合いはあまりない

1. 非常に不安や負担を感じる	4. まったく感じない
2. なんとなく不安や負担を感じる	5. なんととも言えない
3. あまり不安や負担などは感じない	

問 28 子育てに関して、困っていることや、悩んでいることはどのようなことですか。

【○は当てはまるものすべて】

1. 子どもの病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
5. 子どもとの時間を十分とれないこと
6. 話し相手や相談相手がないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
8. 子どもの教育（受験・進路含む）に関すること
9. 子どもの友だちつきあい（いじめ等を含む）に関すること
10. 不登校などの問題
11. 子育てに関して配偶者、パートナーの協力が少なかったり、意見が合わないこと
12. 部活動のこと
13. 学習塾・進学塾のこと
14. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
16. 子どもを叱りすぎているような気がする
17. 子育てのストレスがたまり、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
18. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
19. その他（ ）
20. 特になし

問 29 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所がありますか。【○は1つ】

- | | |
|----------|-----------|
| 1. いる・ある | 2. いない・ない |
|----------|-----------|

《問 29 で「1. いる・ある」に○をつけた方にうかがいます。》

→ 問 29-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

【○は当てはまるものすべて】

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 11. 愛育委員 |
| 2. 親や兄弟姉妹などの親族 | 12. 民生委員・児童委員・主任児童委員 |
| 3. 隣近所の人、地域の友人・知人 | 13. 児童相談所 |
| 4. 職場の人 | 14. 電話相談 |
| 5. 保育所(園)・幼稚園・学校の保護者の仲間 | 15. SNS やインターネット |
| 6. 子育てサークルの仲間 | 16. 学習塾や習い事の先生 |
| 7. 幼稚園・保育所(園)・学校の先生 | 17. その他 |
| 8. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー | () |
| 9. かかりつけの医師、看護師 | 18. 相談すべきことはない |
| 10. 市の保健師や助産師、栄養士など | |

問 30 どのようにして子育て支援に関する情報を入手していますか。【○は当てはまるものすべて】

- | | | |
|---------------|------------------|----------|
| 1. 市ホームページ | 5. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 | 9. 学校 |
| 2. 市広報紙 | 6. SNS・インターネット | 10. その他 |
| 3. 市メールマガジン | 7. 親族・友人・知人から | () |
| 4. 市子育てガイドブック | 8. 市保健師・助産師・栄養士 | 11. 特になし |

問 31 お子さんのご家族は、近所の人とどの程度付き合いがありますか。【○は1つ】

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 何か困った時に助け合う人がある | 4. あいさつをする程度の人しかいない |
| 2. お互いに訪問し合う程度の人がある | 5. ほとんど付き合いはない |
| 3. 立ち話をする程度の人がある | |

問 32 自分自身の子育てが地域の人々や社会全体に支えられていると感じますか。【○は1つ】

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 非常に感じている | 3. あまり感じていない |
| 2. どちらかというと感じている | 4. まったく感じていない |

問 33 いろいろなことを総合して、総社市は子育てがしやすいと思いますか。【○は1つ】

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 子育てがしやすい | 3. どちらかといえば子育てがしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てがしやすい | 4. 子育てがしにくい |

問 34 おさんは、放課後や学校終了時間以外の自由時間に、どこで過ごすことが多いですか。

【当てはまるもの3つまでに○】

- | |
|--|
| 1. 自分の家 |
| 2. おじいさんやおばあさんなど親戚の家 |
| 3. 友達の家 |
| 4. 放課後児童クラブ |
| 5. 塾や習い事 |
| 6. 学校（教室・図書室・保健室・校庭や体育館など） |
| 7. クラブ活動・部活動・サークル活動の場所 |
| 8. 公園やグラウンドなどの屋外公共施設 |
| 9. 図書館・公民館・きよね夢てらすなどの屋内公共施設 |
| 10. リブ21やイオンなどの商業施設 |
| 11. お店（コンビニ・ファーストフード店・カラオケボックス・ゲームセンター等） |
| 12. 子ども食堂 |
| 13. その他 () |

問 35 身近な地域で、子ども同士が交流できる場はどのようなものが望ましいですか。

【○は当てはまるものすべて】

1. 子どもが自分の家以外で、平日の放課後に夜までいることができる場所
2. 自分の家以外で、休日にいることができる場所
3. 家の人がいなくて、夕ご飯を食べることができる場所
4. 家で勉強ができないとき、静かに勉強ができ、勉強を教えてもらえる場所
5. 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる場所
6. 学校以外で勉強、進学、家庭のことなど、なんでも相談できる場所（電話やオンライン含む）
7. その他（ ）
8. 塾や習い事などに行かせるため、使ってみようとは思わない
9. 自分の家や親戚などの家で過ごすため、使ってみようとは思わない
10. 特になし

お子さんの人数についてうかがいます

問 36 現在のお子さんの人数と理想とするお子さんの人数を数字で記入してください。

現在のお子さんの人数 （ ）人 理想とするお子さんの人数 （ ）人

※現在のお子さんの人数が、「理想とするお子さんの人数」を下回る方にうかがいます。

問 36-1 理想とするお子さんの人数を実現できない理由は何ですか。【○は当てはまるものすべて】

1. 子育てや教育にお金がかかる
2. 仕事との両立に支障が生じる
3. 健康上の理由
4. 年齢的（肉体的）に困難
5. 子どもを産むことを望まない
6. 欲しいができない
7. パートナーの家事や育児の協力が得られない
8. 子どもが成人になる前に定年となるなど将来の収入が見込めない
9. 今の生活内容、水準を維持したい
10. 子どもにとっての将来が明るくない（将来の社会環境に悲観的）
11. その他（ ）

子育て支援についてうかがいます

問 37 あなたが現在または将来必要としていること、重要だと思う支援はどのようなものですか。
【当てはまるもの5つまでに○】

【当てはまるもの5つまでに○】

1. 子どもだけで安心して遊べる児童館などの居場所づくり
2. 子育てに困ったときに相談したり、情報を得られる場の充実
3. 親子が安心して集まれる身近な場や子どもの遊びや体験の機会の充実
4. 地域の連携による子育て支援の親子クラブや子ども会などの充実
5. 妊娠から出産、育児期におよぶ母子保健サービスの充実
6. 育児休業・短時間勤務等の促進についての企業への働きかけ
7. 再就職についての支援の充実
8. 待機児童対策の推進
9. 一時預かり、延長保育、休日保育、病児保育など多様なニーズにあった保育サービスの充実
10. 子育てのための経済的な支援の充実
11. 放課後児童クラブの整備
12. 子育て中の保護者がリフレッシュできる支援の充実
13. 子ども食堂やフードバンクなどの貧困対策の充実
14. ひとり親家庭の子どもなど、生活に困難を抱える子育て家庭への支援
15. 子どもが安心して医療機関にかかれる体制整備
16. 発達に課題や障がいのある子どもへの支援の充実
17. 地域と連携した児童虐待防止の取組の強化
18. 防犯カメラや歩道など子どもの安全環境の整備
19. 非行防止などの青少年健全育成対策の推進
20. 子どもがのびのびと遊べる公園や広場などの整備
21. その他（ ）
22. 特になし

アンケートはこれで終わりです。
ご協力、たいへんありがとうございました。